

令和 7 年度
学校給食における県産農林水産物利用状況調査
報告書

令和 8 年 3 月
沖縄県農林水産部流通・加工推進課

目 次

1.	学校給食における県産農林水産物利用状況調査について	1
1.1	背景と目的	1
1.2	調査フロー	1
1.3	調査概要	2
2.	集計結果	4
2.1	県産農林水産物利用率の推移	4
2.1.1	県産利用率全体の推移	4
2.1.2	品目別県産利用率の推移	7
2.1.3	品目別県産利用量の推移	8
2.1.4	品目別県産利用率と総量の関係	9
2.2	令和6年度の品目別集計結果	10
2.2.1	野菜	10
2.2.2	果実	12
2.2.3	畜産物	13
2.2.4	水産物	14
2.3	令和6年度の月別集計結果	15
2.3.1	月別県産利用率の推移	15
2.3.2	品目別月別県産利用率の推移	16
2.3.3	月別県産利用量の推移	21
2.3.4	品目別月別県産利用量の推移	22
2.4	地区別集計結果	27
2.4.1	地区別総量及び県産利用率	27
2.4.2	地区別品目別県産利用率	29
2.4.3	市町村別県産利用率	31
3.	まとめ	37
3.1	総括	37
3.2	今後の展望	38
4.	参考図表	39
4.1	品目別県産利用率の推移	39
4.2	地区別県産利用率の推移	41
4.3	市町村別県産利用率の推移	42
4.4	「牛乳」及び「牛乳」を含む集計値	45

1. 学校給食における県産農林水産物利用状況調査について

1.1 背景と目的

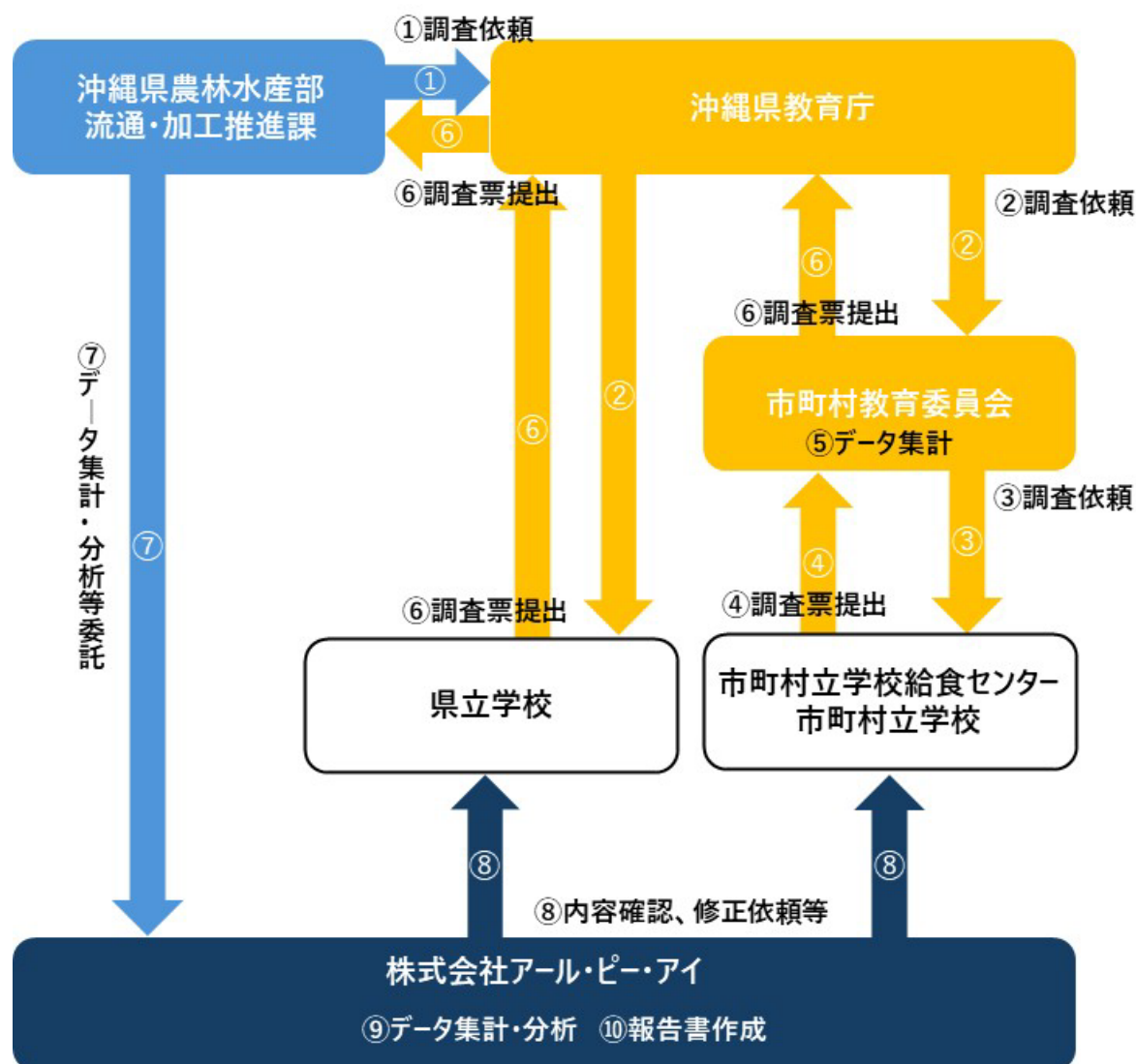
沖縄県では、地域で生産された農林水産物を地域で消費する地産地消運動を全県的に展開し、県産農林水産物の生産と消費の拡大に向けた取り組みを推進している。

令和6年3月策定の「第5次沖縄県地産地消推進計画」では、沖縄県の地産地消の目指す3つのゴールを実現させるために、4つの推進方策の柱が設けられた。このうち推進方策「県産品の安定的な供給と、消費者が使いやすい仕組みづくり」では、成果指標の1つに「学校給食における県産利用率（牛乳を除く）」を令和8年度までに32.0%とする目標を掲げている。

本調査は「学校給食における県産農林水産物の利用率」（以下「県産利用率」）の現状値を把握し、今後学校給食において地産地消を推進するための施策を探るべく実施する。

1.2 調査フロー

本調査のフローは下図の通りである。



1.3 調査概要

① 調査目的

県内学校給食において県産農林水産物がどの程度活用されているか定期的に調査し、その実態を把握することで課題の抽出を行うとともに、今後の学校給食における県産農林水産物の利用促進及び地産地消推進に向けた取り組みに生かすための基礎資料とする。

② 調査対象施設

県内 41 市町村の学校給食センター及び単独調理場、特別支援学校など 103 施設。

③ 調査対象品目

野菜 5 品目、果実 2 品目、畜産物 2 品目、水産物 2 品目の合計 11 品目。原則として生鮮野菜や一次加工品が対象で、米などの穀物、レトルトなどの加工食品は対象外とする。また、「牛乳」は調査対象品目だが、牛乳は他の対象品目と比べて利用量が著しく多く、他の品目の利用率の変化を全体の値として適切に捉えることが難しくなるため、本報告書では「牛乳」を除く県産利用率について考察する。「牛乳」及び「牛乳」を含む総量等については、参考資料として巻末に記載する。

④ 調査対象期間

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日（令和 6 年度、1 年間）

※ただし令和 6 年度から、調査対象月を 5 月、7 月、9 月、11 月、1 月、2 月の 6 ヶ月としており、総量や総額は 6 ヶ月間の合計である。令和 4 年度、令和 5 年度については該当月で再集計している。

⑤ 調査方法

調査票をメール配付または上記②の各施設で沖縄県農林水産部流通・加工推進課のウェブページからダウンロードし、③の各品目について月別の県産利用量及び金額を「総量」「内県産」の別に記入したものをメール等で回収する。

⑥ 回収期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 7 年 11 月 15 日

⑦ 回収結果

	調査対象施設数	回収数	回収率
数量調査	103	103	100%

⑧ 特記事項

ア. 各自治体の学校給食における地域伝統食（郷土食）・行事食の提供状況

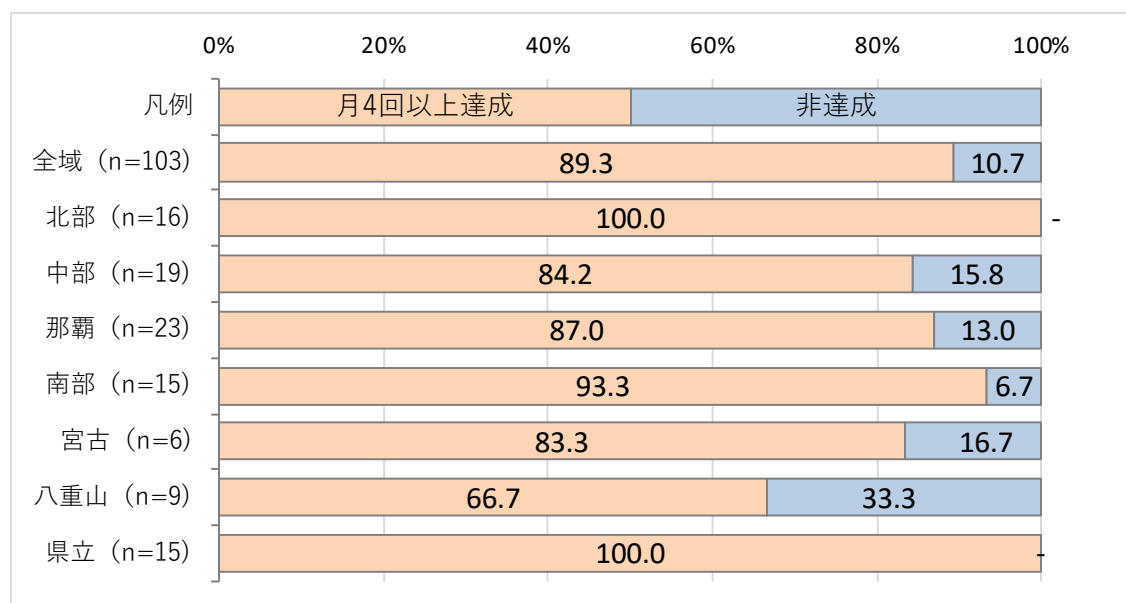
④の期間中、子どもたちが食育教育を中心とした教育実践活動を通じて農業に対する理解を深めることを目的に各地域で学校給食への無償提供が実施された。これらの影響も考慮し、分析を実施する。

■参考

○令和6年度調査対象期間中における地域伝統食(郷土食)・行事食の提供回数

	施設数 (ヶ所)	地域の伝統食(郷土食)・行事食の提供回数(回)							1施設あたり 1ヶ月あたり 回数
		5月	7月	9月	11月	1月	2月	合計	
全域	103	561	521	524	476	639	449	3170	5.1
北部	16	89	86	91	71	110	77	524	5.5
中部	19	94	86	90	88	125	78	561	4.9
那覇	23	130	120	105	111	151	95	712	5.2
南部	15	75	67	79	65	83	58	427	4.7
宮古	6	31	20	31	32	37	31	182	5.1
八重山	9	44	43	42	39	42	30	240	4.4
県立	15	98	99	86	70	91	80	524	5.8

○月4回以上の提供を実施している施設の割合



2. 集計結果

2.1 県産農林水産物利用率の推移

2.1.1 県産利用率全体の推移

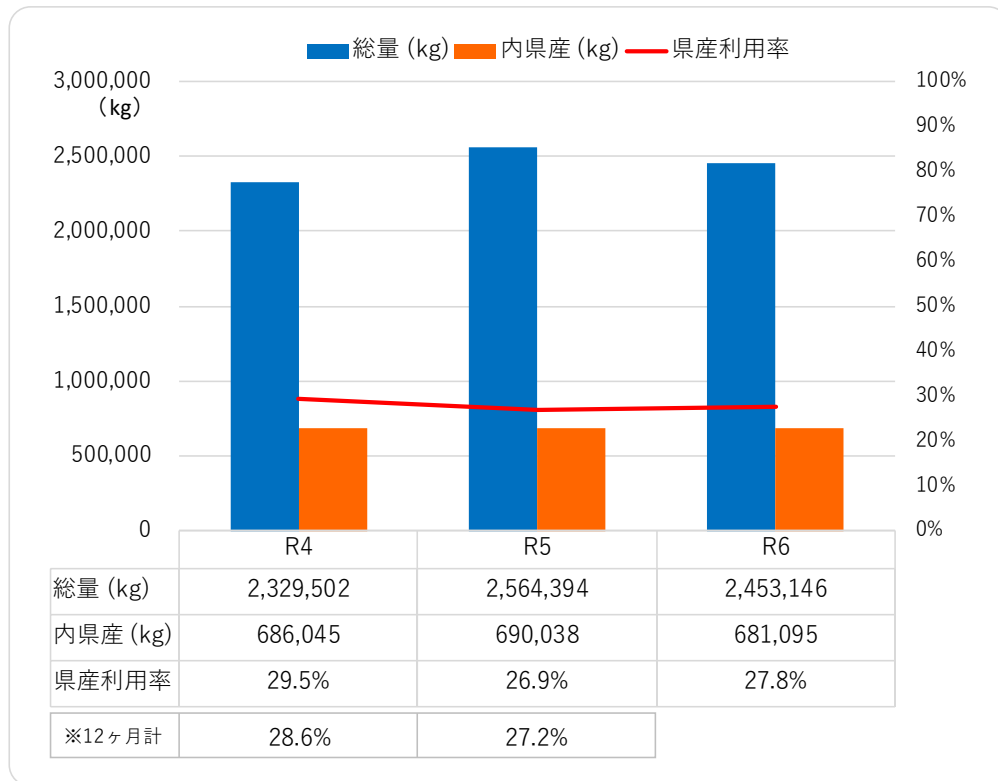
令和6年度の学校給食における県産農林水産物（野菜、果実、畜産物、水産物の合計）の利用率（＝県産利用量÷総量、重量ベース）は27.8%と、前年度（調査対象月で再集計）の26.9%から0.9ポイント上昇した（図表1）。

学校給食で使われた農林水産物の総量（6ヶ月）は2,453,146 kg（前年度比：▲111,248 kg）、うち県産利用量は681,095 kg（同：▲8,943 kg）と、前年度に比べ総量・県産利用量ともに減少したが、県産利用率は増加した。月別の推移を見ると、9月と1月において、県産利用量が増加している（図表2）。

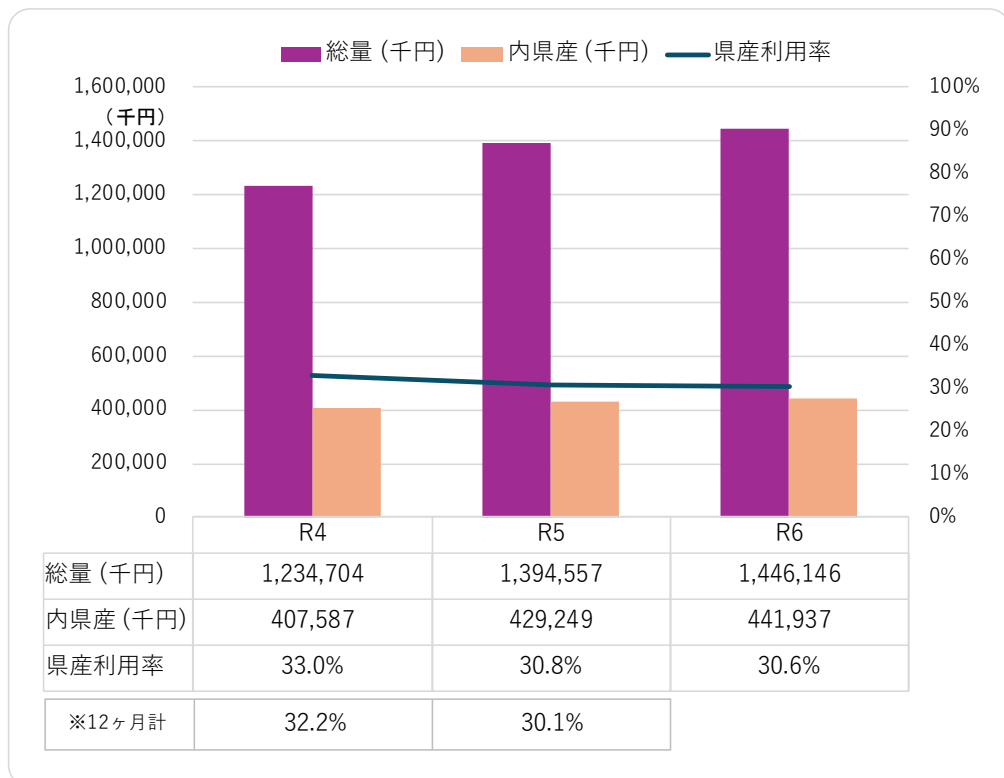
なお、金額ベースでは、令和6年度の県産利用率は30.6%（同：▲0.2pt）と前年度に比べ横ばいであった。総額（6ヶ月）は14億4,614.6万円（同：+5,158.9万円）、うち県産に使われた金額は4億4,193.7万円（同+1,268.8万円）であった。

(図表1) 学校給食における農林水産物の県産利用率及び総量の推移

■重量ベース

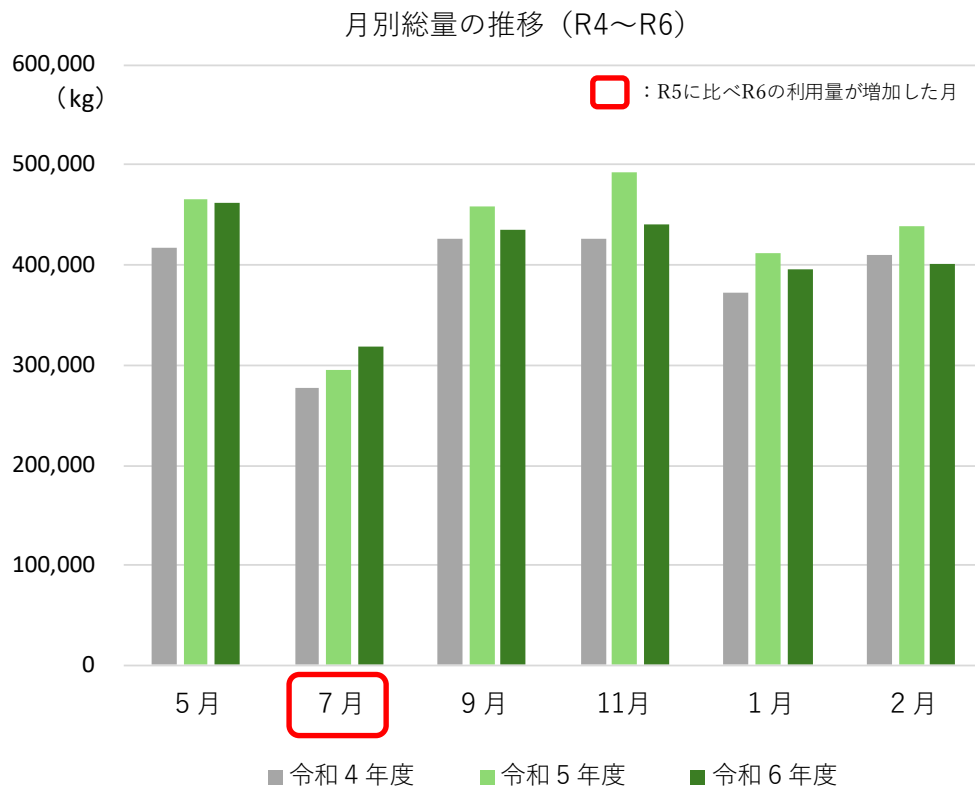


■金額ベース

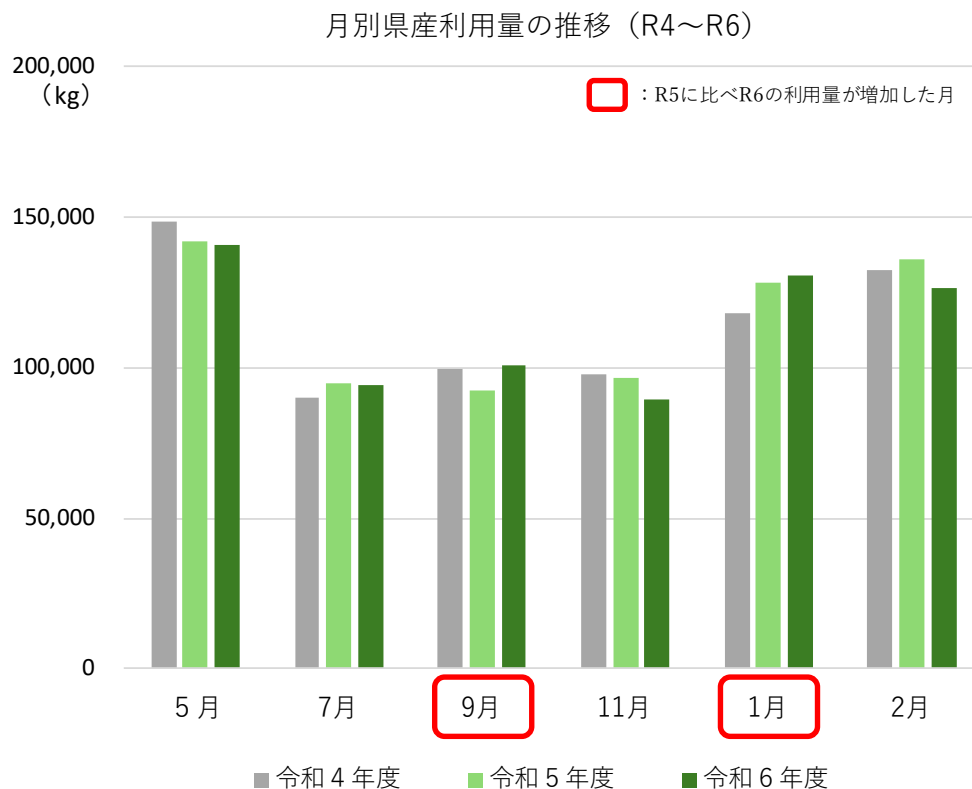


(図表 2) 学校給食における農林水産物の月別総量及び県産利用量の 3 年比較 (令和 4 ～ 6 年度)

■月別総量



■月別県産利用量



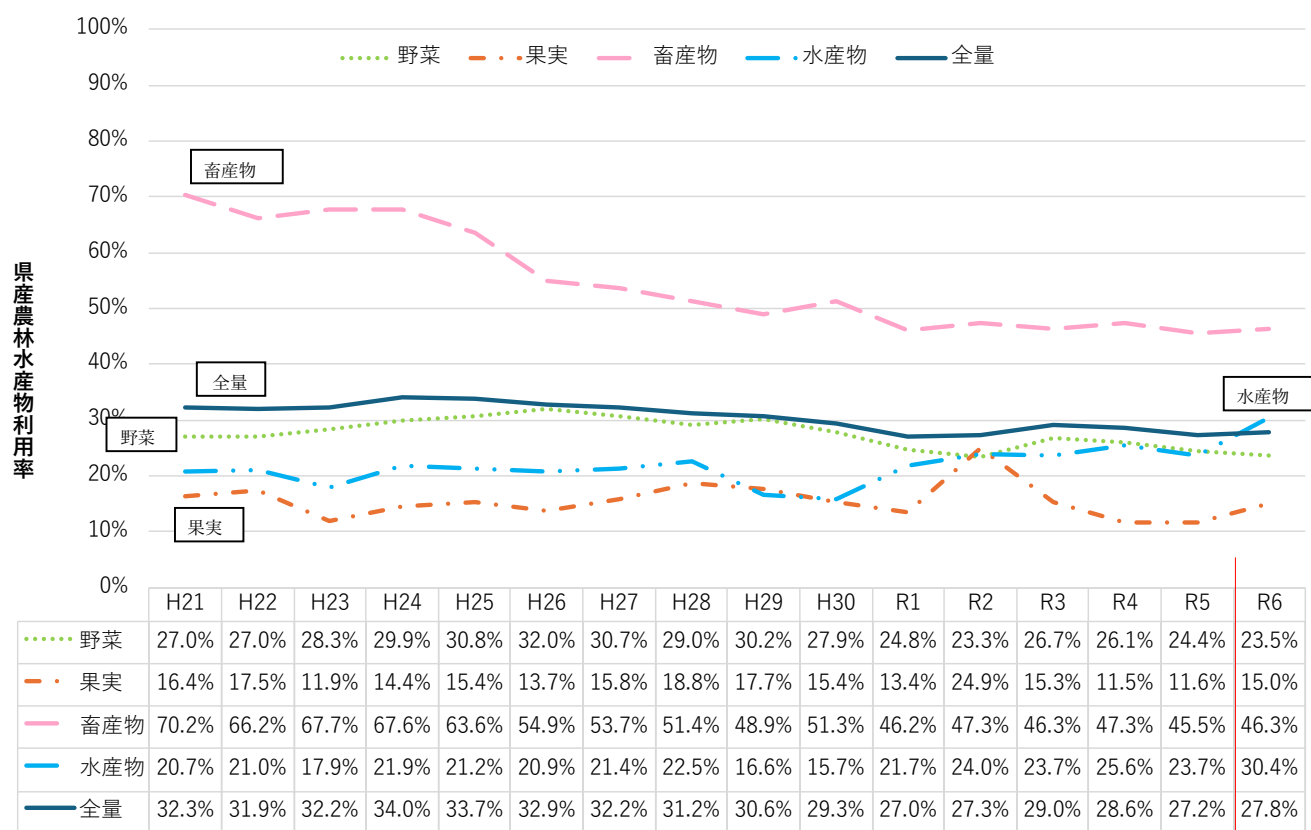
2.1.2 品目別県産利用率の推移

令和6年度の学校給食における県産利用率（以下、重量ベース）を品目別に見ると、「畜産物」の46.3%（R5を6ヶ月分で再集計：45.2%、前年度比：+1.1pt）が最も高く、次いで「水産物」が30.4%（同：22.6%、+7.8pt）、「野菜」が23.5%（同：24.0%、▲0.5pt）、「果実」が15.0%（同：13.8%、+1.2pt）であった。「水産物」の利用率が前年度に比べ大きく増加した。

「野菜」は減少傾向にあるが、「果実」「畜産物」「水産物」は増加傾向にある。特に「水産物」は前年度比7.8ポイント増加し「野菜」を上回った。

（図表3）学校給食における県産利用率の品目別推移

※R5までは12ヶ月分、R6は6ヶ月分で算出



※別表（6ヶ月分の再集計結果）

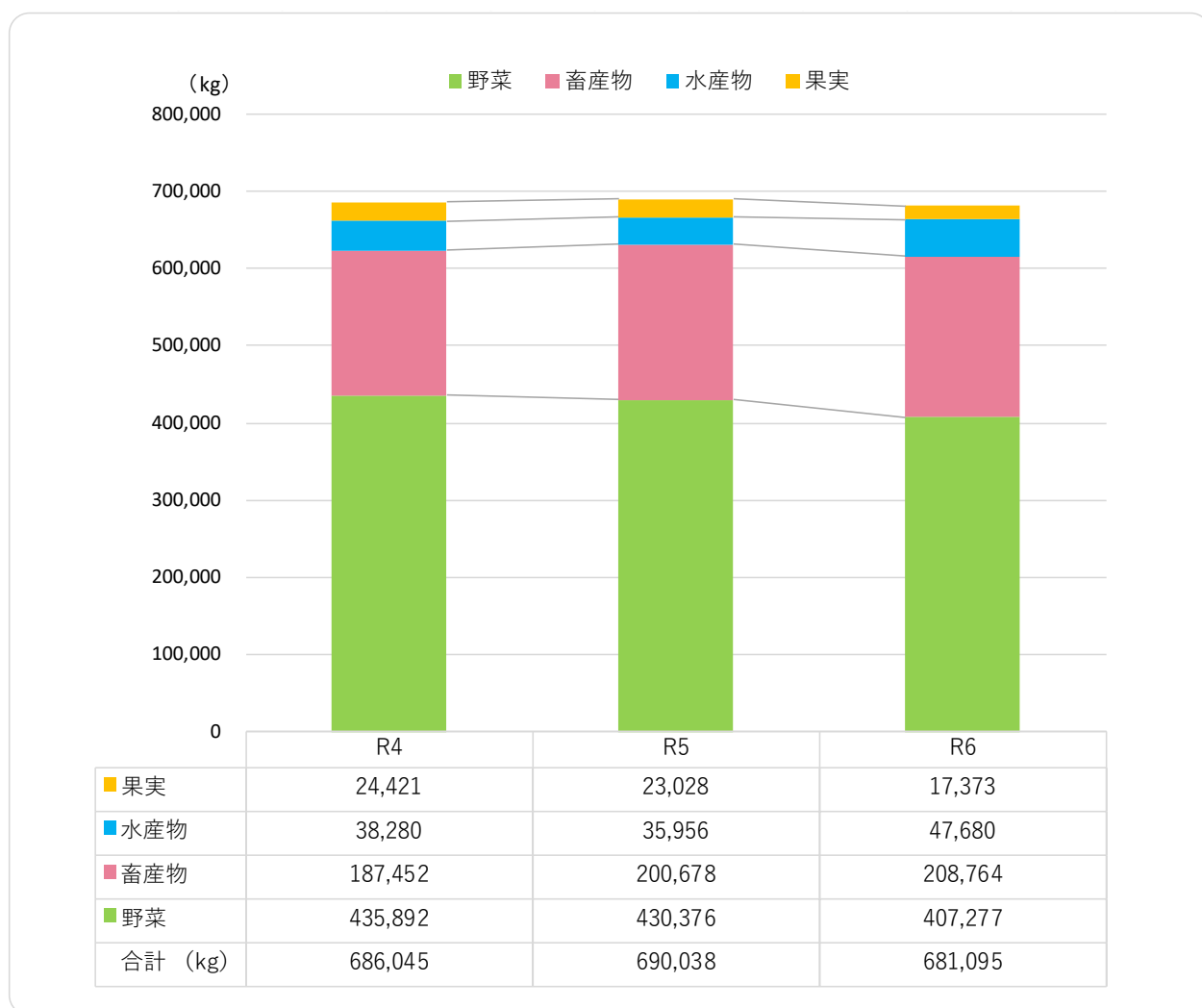
	R4	R5	R6
野菜	27.3%	24.0%	23.5%
果実	13.6%	13.8%	15.0%
畜産物	47.6%	45.2%	46.3%
水産物	24.0%	22.6%	30.4%
全量	29.5%	26.9%	27.8%

2.1.3 品目別県産利用量の推移

県産利用量の内訳を見ると、「野菜」が最も多く全体の6割で、「畜産物」が3割、「果実」および「水産物」が残りの1割を占めている。ただし、県産利用量は減少傾向にある（図表4）。

令和6年度の県産利用量（6ヶ月）は合計681,095kg（前年度比：▲8,943kg）であった。品目別では、「野菜」が407,277kg（同：▲23,099kg）、「畜産物」が208,764kg（同：+8,086kg）、「水産物」が47,680kg（同：+11,724kg）、「果実」が17,373kg（同：▲5,655kg）であった。「畜産物」および「水産物」の利用量が増加した。

（図表4）学校給食における県産利用量の品目別推移

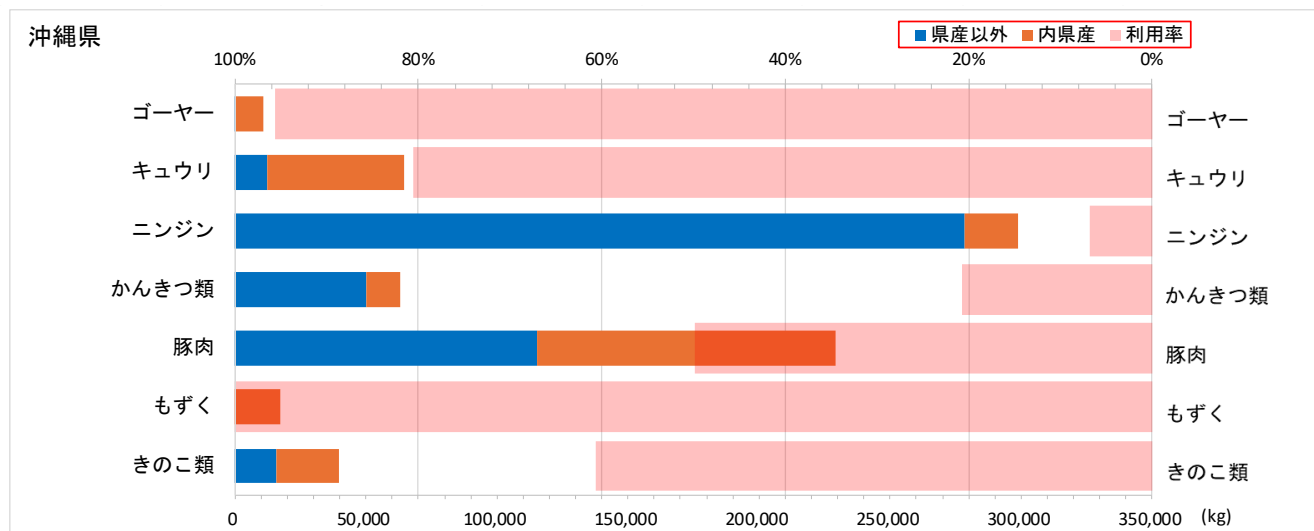


2.1.4 品目別県産利用率と総量の関係

品目別の県産利用率を総量と合わせて見ると、県産利用率が高い「ゴーヤー」や「もずく」などは利用量が少なく、利用量が多い「ニンジン」などは県産利用率が低い。(図表5)

(図表5) 令和6年度 学校給食における品目別県産利用率と総量の関係(県産利用率降順)

※「その他野菜」「その他果実」「その他畜産物」「その他水産物」は他の品目と比べて総量が大きいいため非表示とした



2.2 令和6年度の品目別集計結果

2.2.1 野菜

「野菜」全体の総量は 1,729,779 kg（前年度比：▲65,044 kg）、県産利用量は 407,277kg（同：▲23,099kg）と前年度に比べいずれも減少し、県産利用率は 23.5%（同：▲0.5pt）であった（図表 6-1）。品目別では、「ゴーヤー」は総量が減少したものの県産利用量は増え、県産利用率は 8.3 ポイント増の 95.7%となった。また、「キュウリ」は総量、県産利用量ともに減少したものの、県産利用率は 4.8 ポイント増の 80.5%となり 8 割を超えた。一方、「ニンジン」は総量、県産利用量ともに増加したものの、県産利用率は 1.2 ポイント増の 6.8%にとどまった。

金額ベースでは、総額は 689,317 千円（同：+60,189 千円）、県産利用額は 194,432 千円（同：+9,630 千円）といずれも増加したが、県産利用率は 28.2%（同：▲1.2pt）にとどまった。品目別では、「ゴーヤー」は総額は減少したものの県産利用額は増加し、県産利用率は 95.5%（同：+7.3pt）となった。「キュウリ」は総額、県産利用額のいずれも増加し、県産利用率は 77.6%（同：+2.6pt）となった（図表 6-2）。

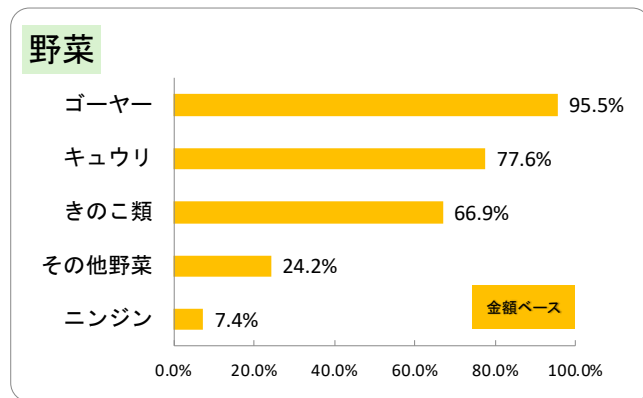
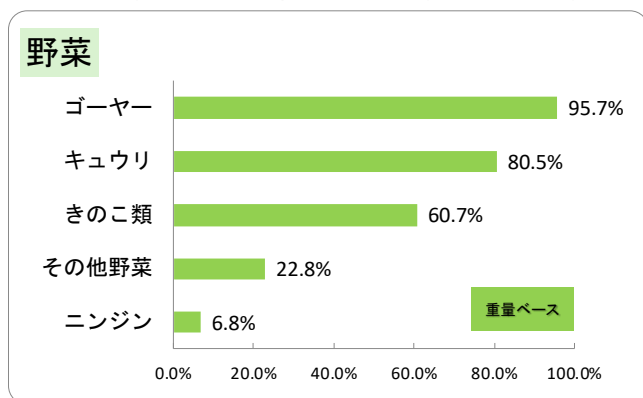
（図表 6-1）令和6年度「野菜」の品目別重量及び県産利用率（重量ベース・令和5年度比）

	令和5年度			令和6年度			増減		
	総量 (kg)		県産 利用率	総量 (kg)		県産 利用率	総量 (kg)		県産 利用率
	総量	内県産		総量	内県産		総量	内県産	
野菜合計	1,794,823	430,376	24.0%	1,729,779	407,277	23.5%	-65,044	-23,099	▲0.5pt
1 ゴーヤー	11,882	10,386	87.4%	10,972	10,499	95.7%	-910	113	8.3pt
2 キュウリ	72,397	54,822	75.7%	64,336	51,820	80.5%	-8,061	-3,002	4.8pt
3 ニンジン	297,021	16,650	5.6%	298,619	20,251	6.8%	1,598	3,601	1.2pt
4 きのこと類	39,536	24,171	61.1%	39,663	24,060	60.7%	127	-111	▲0.4pt
5 その他野菜	1,373,987	324,348	23.6%	1,316,189	300,647	22.8%	-57,798	-23,701	▲0.8pt

（図表 6-2）令和6年度「野菜」の品目別金額及び県産利用率（金額ベース・令和5年度比）

	令和5年度			令和6年度			増減		
	総額 (千円) ☒		県産 利用率	総額 (千円) ☒		県産 利用率	総額 (千円) ☒		県産 利用率
	総額 (千円) ☒	内県産		総額 (千円) ☒	内県産		総額 (千円) ☒	内県産	
野菜合計	629,128	184,802	29.4%	689,317	194,432	28.2%	60,189	9,630	▲1.2pt
1 ゴーヤー	7,391	6,518	88.2%	6,881	6,574	95.5%	-510	56	7.3pt
2 キュウリ	35,478	26,615	75.0%	37,375	28,987	77.6%	1,897	2,372	2.6pt
3 ニンジン	64,914	5,161	8.0%	81,680	6,049	7.4%	16,766	888	▲0.6pt
4 きのこと類	41,437	28,179	68.0%	38,039	25,456	66.9%	-3,398	-2,723	▲1.1pt
5 その他野菜	479,908	118,328	24.7%	525,343	127,366	24.2%	45,435	9,038	▲0.5pt

(図表 6-3) 令和 6 年度「野菜」の品目別県産利用率 (左: 重量ベース、右: 金額ベース)



2.2.2 果実

「果実」全体の総量は 115,576kg（前年度比：▲51,447 kg）、県産利用量は 17,373kg（同：▲5,655kg）と前年度に比べいずれも減少したものの、県産利用率は 15.0%（同：+1.2pt）と前年度に比べて微増であった（図表 7-1）。品目別では、「かんきつ類」は総量、県産利用量ともに減少したものの、県産利用率は 3.9ポイント増の 20.7%となった。

金額ベースでは、総額は 72,584 千円（同：▲8,864 千円）と前年度に比べて減少したが、県産利用額は 12,183 千円（同：+1,166 千円）と増加し、県産利用率は 16.8%（同：+3.3pt）となった。品目別では、「かんきつ類」は総額は減少したものの県産利用額は増加し、県産利用率は 24.6%（同：+9.3pt）となった（図表 7-2）。

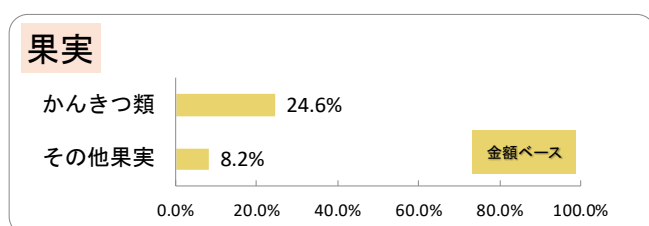
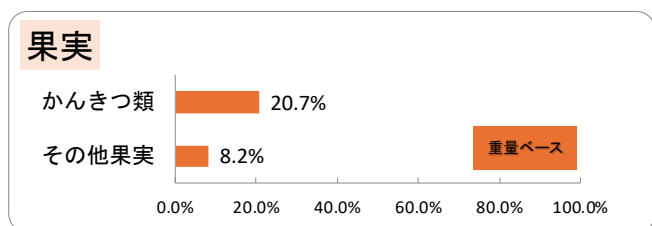
（図表 7-1）令和 6 年度「果実」の品目別重量及び県産利用率（重量ベース・令和 5 年度比）

	令和5年度			令和6年度			増減		
	総量 (kg)		県産 利用率	総量 (kg)		県産 利用率	総量 (kg)		県産 利用率
	総量	内県産		総量	内県産		総量	内県産	
果実合計	167,023	23,028	13.8%	115,576	17,373	15.0%	-51,447	-5,655	1.2pt
1 かんきつ類	93,688	15,776	16.8%	62,962	13,043	20.7%	-30,726	-2,733	3.9pt
2 その他果実	73,335	7,252	9.9%	52,614	4,330	8.2%	-20,721	-2,922	▲1.7pt

（図表 7-2）令和 6 年度「果実」の品目別金額及び県産利用率（金額ベース・令和 5 年度比）

	令和5年度			令和6年度			増減		
	総額 (千円)		県産 利用率	総額 (千円)		県産 利用率	総額 (千円)		県産 利用率
	総額	内県産		総額	内県産		総額	内県産	
果実合計	81,448	11,017	13.5%	72,584	12,183	16.8%	-8,864	1,166	3.3pt
1 かんきつ類	40,368	6,173	15.3%	38,014	9,336	24.6%	-2,354	3,163	9.3pt
2 その他果実	41,080	4,844	11.8%	34,570	2,847	8.2%	-6,510	-1,997	▲3.6pt

（図表 7-3）令和 6 年度「果実」の品目別県産利用率（左：重量ベース・右：金額ベース）



2.2.3 畜産物

「畜産物」全体の総量は 451,142 kg（前年度比：+7,415 kg）、県産利用量は 208,764 kg（同：+8,086 kg）と前年度に比べいずれも増加し、県産利用率は 46.3%（同：+1.1pt）であった（図表 8-1）。品目別では、「豚肉」は総量は増加したものの県産利用量は減少し、県産利用率は 2.0 ポイント減の 49.8%となった。

金額ベースでは、総額は 470,668 千円（同：▲12,864 千円）と減少したものの、県産利用額は 191,113 千円（同：+244 千円）と増加し、県産利用率は 40.6%（同：▲1.1pt）となった。品目別では、「豚肉」は総額は増加したものの県産利用額は減少し、県産利用率は 46.5%（同：▲2.0pt）となった（図表 8-2）。

「畜産物」は、年々飼養頭数が減少しており、生産量も減少している。また、物価高騰の影響を受け豚肉価格も上昇しているため、給食メニュー自体を畜産物から水産物などへ変更する動きがみられ、今後は減少に転ずる可能性もある。

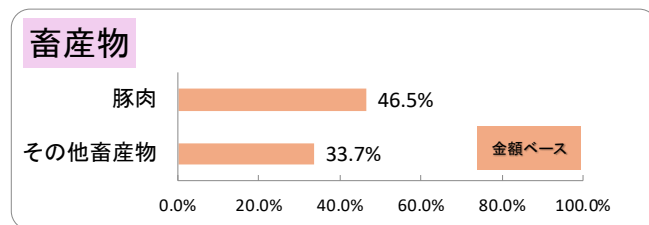
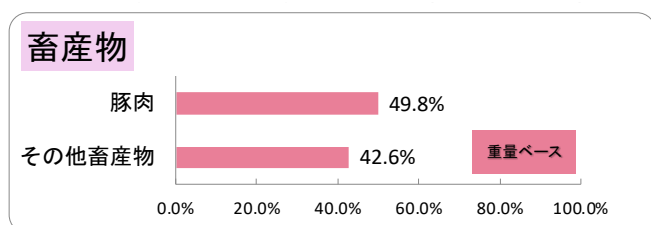
（図表 8-1）令和 6 年度「畜産物」の品目別重量及び県産利用率（重量ベース・令和 5 年度比）

	令和5年度			令和6年度			増減		
	総量 (kg)		県産 利用率	総量 (kg)		県産 利用率	総量 (kg)		県産 利用率
	総量	内県産		総量	内県産		総量	内県産	
畜産物合計	443,727	200,678	45.2%	451,142	208,764	46.3%	7,415	8,086	1.1pt
1 豚肉	223,019	115,488	51.8%	229,422	114,291	49.8%	6,403	-1,197	▲2.0pt
2 その他畜産物	220,708	85,190	38.6%	221,720	94,473	42.6%	1,012	9,283	4.0pt

（図表 8-2）令和 6 年度「畜産物」の品目別金額及び県産利用率（金額ベース・令和 5 年度比）

	令和5年度			令和6年度			増減		
	総額 (千円)		県産 利用率	総額 (千円)		県産 利用率	総額 (千円)		県産 利用率
	総額	内県産		総額	内県産		総額	内県産	
畜産物合計	483,532	190,869	39.5%	470,668	191,113	40.6%	-12,864	244	1.1pt
1 豚肉	247,200	119,949	48.5%	254,242	118,272	46.5%	7,042	-1,677	▲2.0pt
2 その他畜産物	236,332	70,920	30.0%	216,426	72,841	33.7%	-19,906	1,921	3.7pt

（図表 8-3）令和 6 年度「畜産物」の品目別県産利用率（左：重量ベース・右：金額ベース）



2.2.4 水産物

「水産物」全体の総量は 156,650 kg（前年度比：▲2,171 kg）と減少したものの、県産利用量は 47,680kg（同：+11,724kg）と前年度に比べて増加し、県産利用率は 30.4%（同：+7.8pt）であった（図表 9-1）。品目別では、「もずく」は総量、県産利用量のいずれも減少したものの、県産利用率 100%は維持している。

金額ベースでは、総額は 213,577 千円（同：+13,127 千円）、県産利用額は 44,209 千円（同：+1,648 千円）といずれも増加したが、県産利用率は 20.7%（同：▲0.5pt）にとどまった。（図表 9-2）。

前ページでもふれたように、「畜産物」の価格高騰等の影響により、給食メニューを畜産物から水産物に変更する動きもみられ、県産利用率の増加につながったと考えられる。

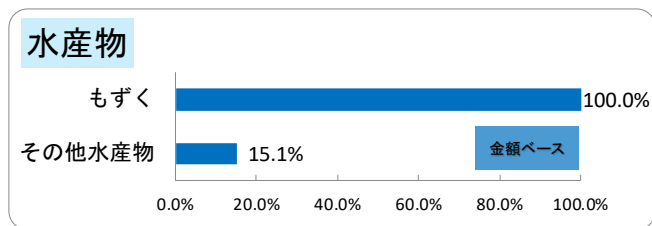
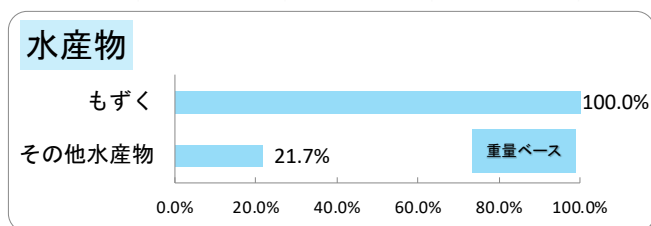
（図表 9-1）令和 6 年度「水産物」の品目別重量及び県産利用率（重量ベース・令和 5 年度比）

	令和5年度			令和6年度			増減		
	総量 (kg)		県産 利用率	総量 (kg)		県産 利用率	総量 (kg)		県産 利用率
	総量	内県産		総量	内県産		総量	内県産	
水産物合計	158,821	35,956	22.6%	156,650	47,680	30.4%	-2,171	11,724	7.8pt
1 もずく	18,235	18,229	100.0%	17,462	17,462	100.0%	-773	-767	0.0pt
2 その他水産物	140,586	17,727	12.6%	139,188	30,218	21.7%	-1,398	12,491	9.1pt

（図表 9-2）令和 6 年度「水産物」の品目別金額及び県産利用率（金額ベース・令和 5 年度比）

	令和5年度			令和6年度			増減		
	総額 (千円)		県産 利用率	総額 (千円)		県産 利用率	総額 (千円)		県産 利用率
	総額	内県産		総額	内県産		総額	内県産	
水産物合計	200,450	42,561	21.2%	213,577	44,209	20.7%	13,127	1,648	▲0.5pt
1 もずく	14,692	14,689	100.0%	14,094	14,094	100.0%	-598	-595	0.0pt
2 その他水産物	185,758	27,872	15.0%	199,483	30,115	15.1%	13,725	2,243	0.1pt

（図表 9-3）令和 6 年度「水産物」の品目別県産利用率（左：重量ベース・右：金額ベース）



2.3 令和6年度の月別集計結果

2.3.1 月別県産利用率の推移

調査対象月（5月、7月、9月、11月、1月、2月）別に県産利用率の推移を見ると、1月と2月が高く、9月と11月が低いことがわかる。1月（重量ベース 33.0%、金額ベース 36.7%）が最も高く、次いで2月（重量ベース 31.5%、金額ベース 34.1%）、5月（重量ベース 30.3%、金額ベース 31.4%）、7月（重量ベース 29.6%、金額ベース 32.9%）と続く（図表 10）。7月は「県産品奨励月間」とされ、学校給食でも県産の野菜、果物、魚、肉など積極的に活用されている。地元の特色ある料理を献立に取り入れることで、地域の文化や伝統を子どもたちに伝える機会を提供し、また地域の行事や季節に合わせた特別献立を大切に、郷土の食文化に触れる取り組みを行っている。

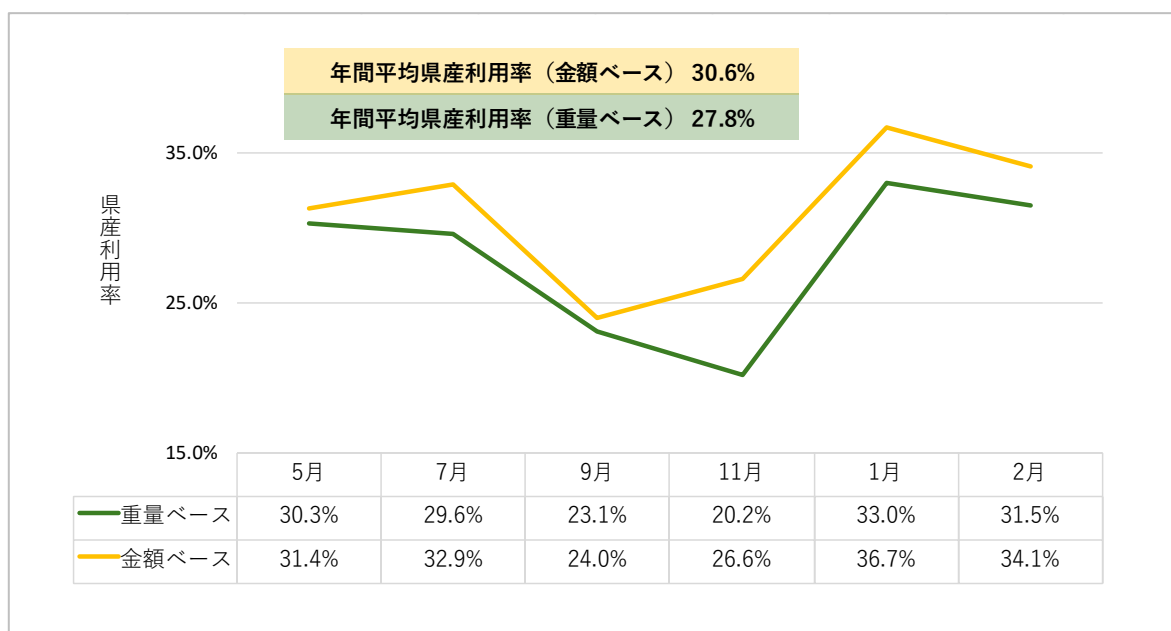
「野菜」では、「キュウリ」や「ニンジン」などの多くの野菜が冬から春にかけて収穫されるため、1月、2月から利用率が上がり、畑の整地や植え付け時期と重なる 9～11 月が低くなる。旬を迎える時期に積極的に利用されていることが感じられる（図表 11）。

「果実」は1月の県産利用率が重量ベースで 36.8%（平均 15.0%）と高く、特に「かんきつ類」が 53.0%で最も高い。一方、11月が最も低く、重量ベースで 3.7%である（図表 12）。

「畜産物」は月別の大きな変動はなく、年間を通じて安定して利用していることがわかる（図表 13）。

「水産物」は7月（43.3%）と1月（40.7%）の県産利用率が高く、「水産物」全体の年間県産平均利用率の 30.4%を大きく上回っている（図表 14）。

図表 10) 令和6年度学校給食における月別県産利用率の推移



2.3.2 品目別月別県産利用率の推移

(図表 11) 令和 6 年度 学校給食における月別県産利用率（野菜）の推移

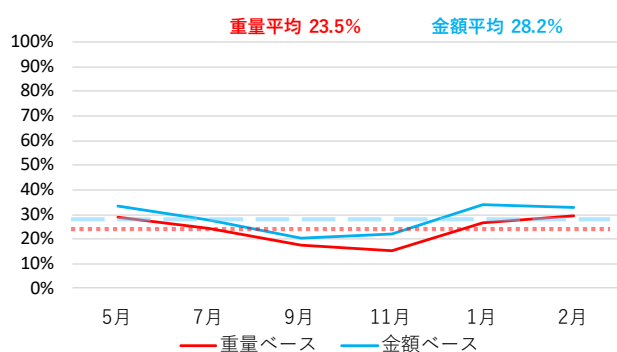
■重量ベース

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月平均
野菜全体	29.0%	24.5%	17.4%	15.3%	26.7%	29.2%	23.5%
ゴーヤー	90.9%	98.0%	98.9%	100.0%	100.0%	100.0%	95.7%
キュウリ	82.5%	68.1%	70.6%	77.2%	93.0%	94.6%	80.5%
ニンジン	12.8%	0.7%	0.5%	0.1%	7.8%	17.5%	6.8%
きのこ類	59.7%	55.4%	63.6%	65.0%	51.9%	64.9%	60.7%
その他野菜	28.0%	24.3%	16.3%	14.5%	27.6%	27.6%	22.8%

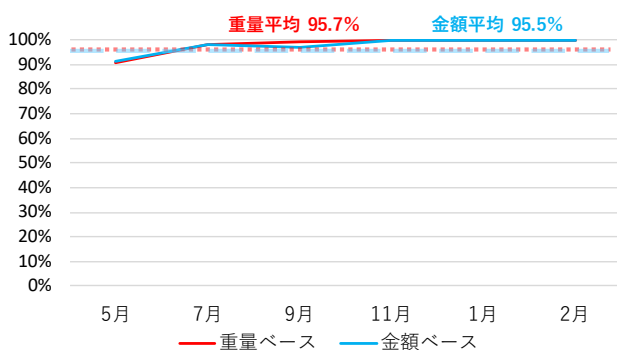
■金額ベース

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月平均
野菜全体	33.2%	27.9%	20.6%	21.8%	33.8%	33.1%	28.2%
ゴーヤー	91.3%	98.1%	96.9%	100.0%	100.0%	100.0%	95.5%
キュウリ	79.6%	67.6%	69.5%	69.5%	92.6%	94.6%	77.6%
ニンジン	12.8%	1.9%	0.8%	0.5%	12.3%	18.0%	7.4%
きのこ類	66.0%	67.2%	73.2%	68.0%	63.4%	63.2%	66.9%
その他野菜	29.4%	23.8%	15.3%	17.2%	31.9%	28.8%	24.2%

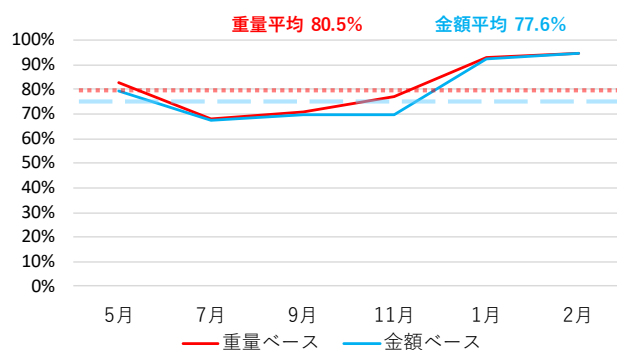
野菜全体



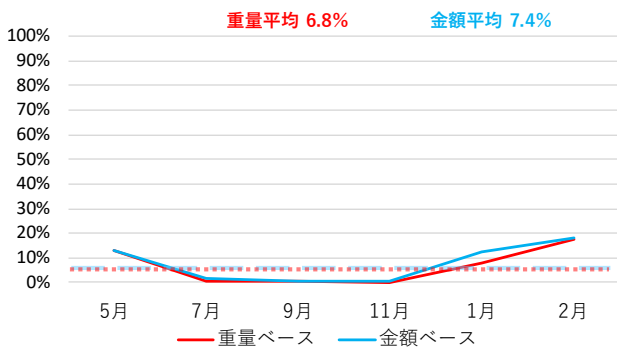
① ゴーヤ



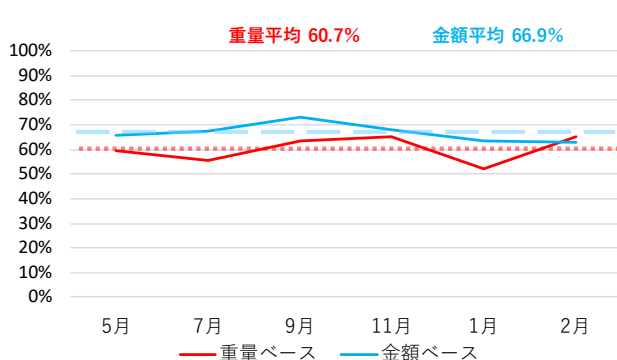
② キュウリ



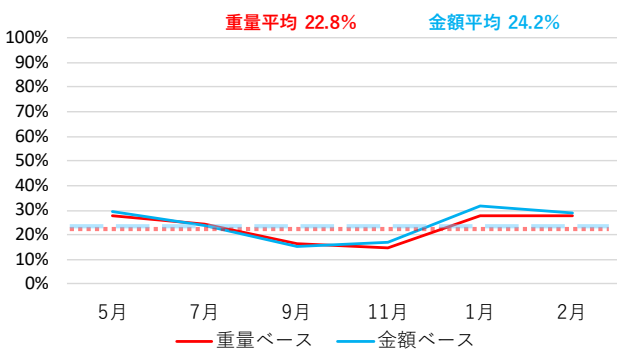
③ ニンジン



④ きのこと類



⑤ その他野菜



(図表 12) 令和 6 年度 学校給食における月別県産利用率 (果実) の推移

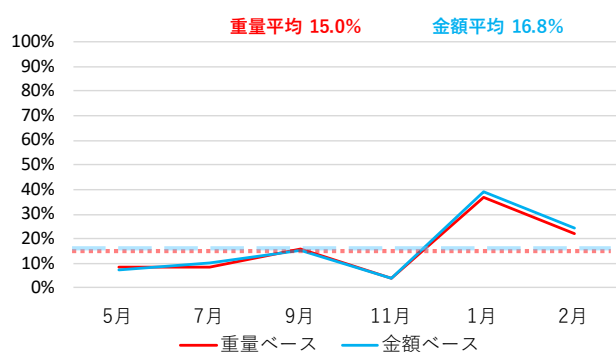
■重量ベース

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月平均
果実全体	8.5%	8.4%	15.7%	3.7%	36.8%	22.4%	15.0%
かんきつ類	0.1%	0.8%	29.2%	4.9%	53.0%	30.5%	20.7%
その他果実	18.4%	12.8%	4.4%	2.4%	4.1%	4.6%	8.2%

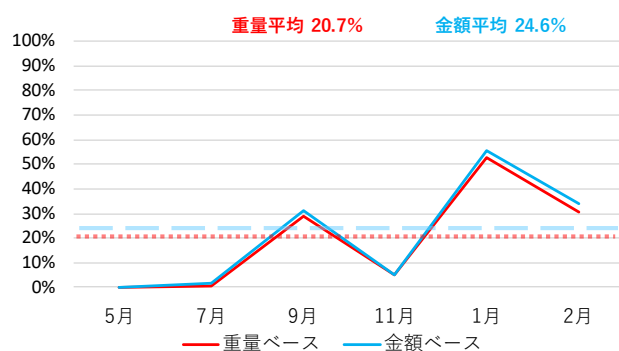
■金額ベース

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月平均
果実全体	7.4%	9.9%	15.3%	4.1%	39.3%	24.3%	16.8%
かんきつ類	0.2%	1.6%	31.4%	5.0%	55.7%	33.8%	24.6%
その他果実	15.9%	15.0%	4.7%	3.4%	5.4%	7.3%	8.2%

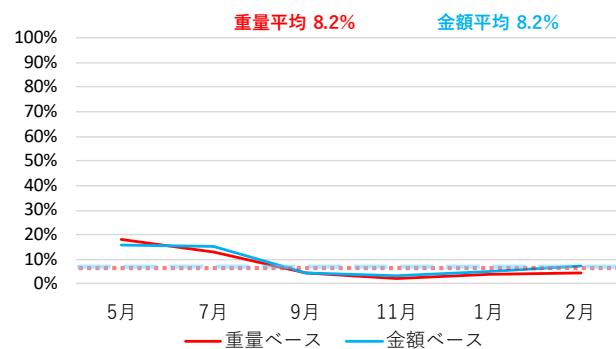
果実全体



① かんきつ類



② その他果実



(図表 13) 令和 6 年度 学校給食における月別県産利用率（畜産物）の推移

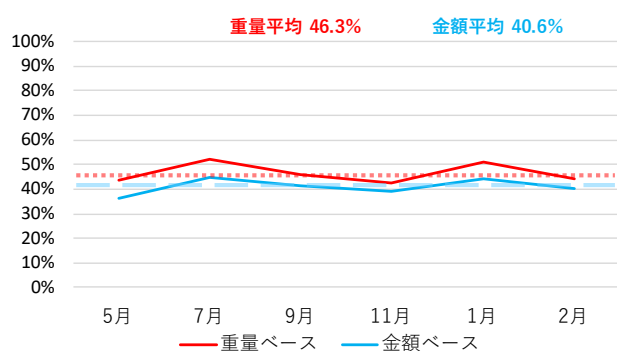
■重量ベース

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月平均
畜産物全体	43.6%	52.2%	45.8%	42.7%	50.8%	44.3%	46.3%
豚肉	46.1%	53.1%	53.6%	46.8%	49.7%	50.4%	49.8%
その他畜産物	41.0%	51.4%	36.9%	39.3%	52.0%	38.2%	42.6%

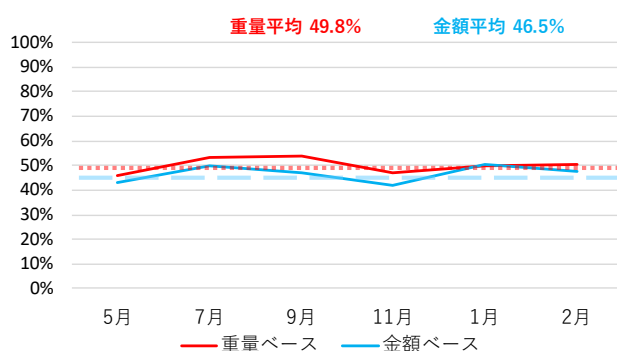
■金額ベース

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月平均
畜産物全体	36.1%	44.7%	41.4%	38.9%	44.1%	40.0%	40.6%
豚肉	42.9%	49.9%	47.0%	41.8%	50.6%	47.8%	46.5%
その他畜産物	28.3%	38.9%	33.7%	35.8%	35.4%	32.1%	33.7%

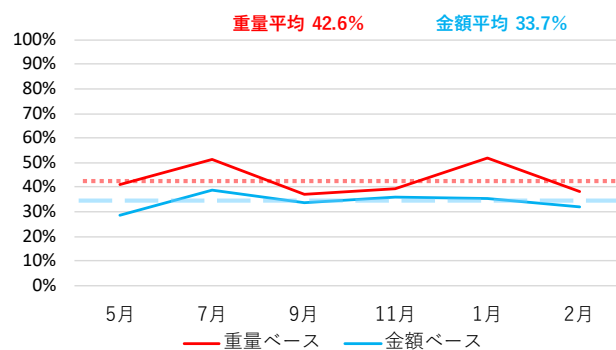
畜産物全体



① 豚肉



② その他畜産物



(図表 14) 令和 6 年度 学校給食における月別県産利用率（水産物）の推移

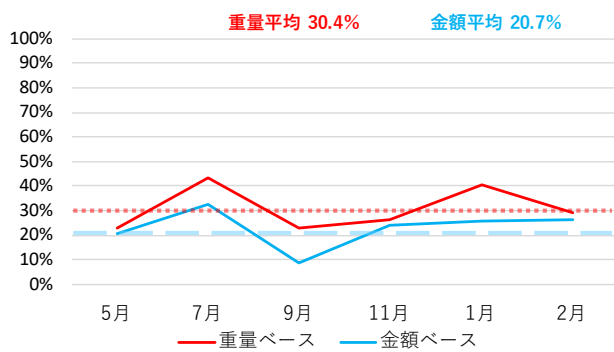
■重量ベース

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月平均
水産物全体	23.0%	43.3%	22.8%	26.3%	40.7%	29.2%	30.4%
もずく	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
その他水産物	17.1%	31.7%	12.5%	17.3%	34.7%	18.2%	21.7%

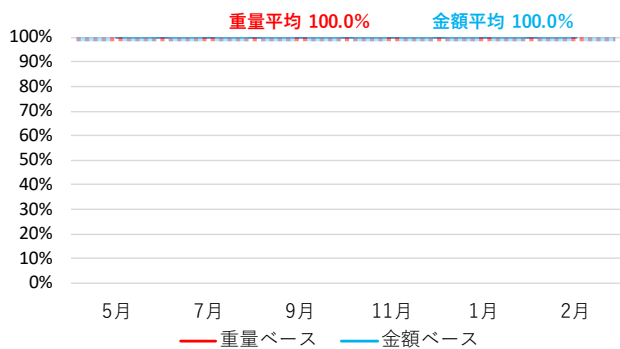
■金額ベース

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月平均
水産物全体	20.8%	32.6%	9.0%	24.2%	25.7%	26.6%	20.7%
もずく	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
その他水産物	16.0%	23.5%	5.9%	18.2%	19.9%	19.6%	15.1%

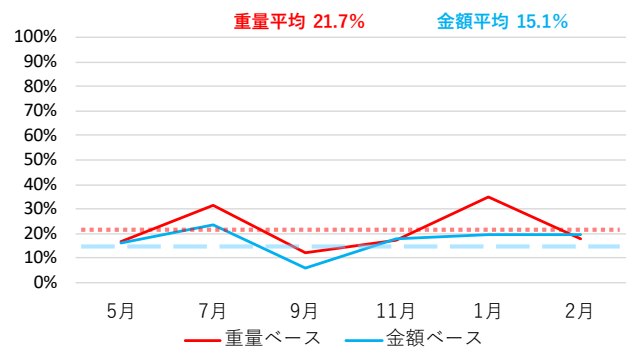
水産物全体



① もずく



② その他水産物



2.3.3 月別県産利用量の推移

調査対象月（5月、7月、9月、11月、1月、2月）別に県産利用量の推移を見ると、5月、1月、2月が高く、7月、9月、11月が低いことがわかる。5月（140,433 kg）が最も高く、次いで1月（130,611 kg）、2月（126,135 kg）と続く（図表 15）。

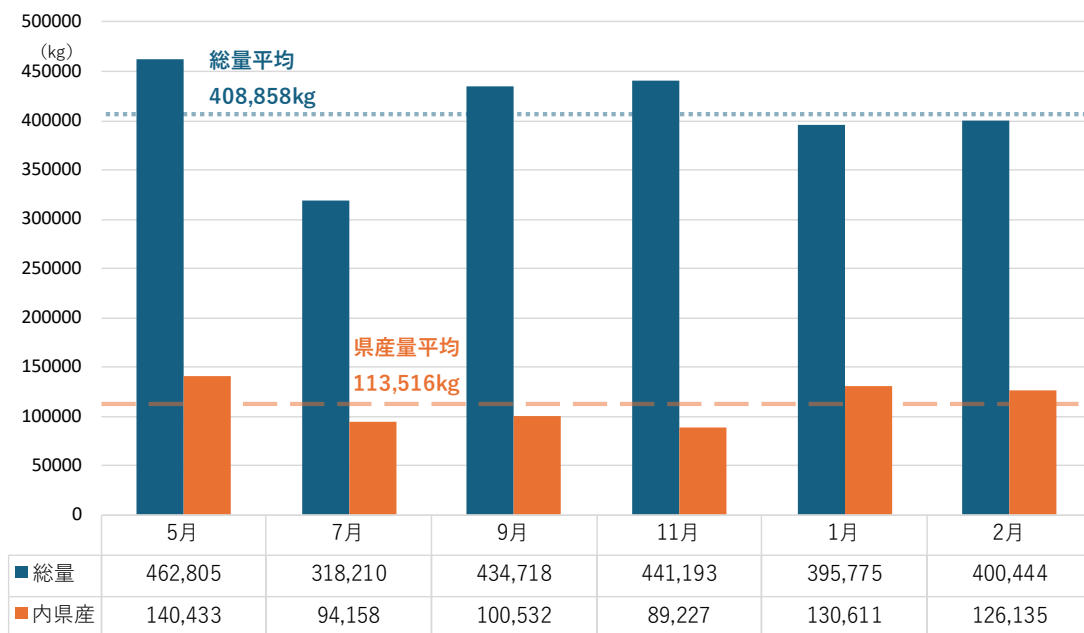
「野菜」では、「キュウリ」は5月（10,731 kg）と2月（9,661 kg）が高いものの、年間を通して比較的安定した量を使用している。一方、「ニンジン」は2月（8,595 kg）と5月（7,239 kg）が高く、11月（75 kg）、9月（234 kg）、7月（275 kg）と極端に利用量が減っている（図表 16）。

「果実」では、「かんきつ類」の利用量が1月（5,842 kg）と2月（3,894 kg）で多く、この2か月で約 75% を占めている（図表 17）。

「畜産物」は「豚肉」の県産利用量が畜産全体の約 55%を占めている（図表 18）。

「水産物」は、1月（11,467 kg）と7月（9,224 kg）の県産利用量が高い（図表 19）。

（図表 15）令和 6 年度学校給食における月別総量と月別県産利用量の推移



2.3.4 品目別月別県産利用量の推移

(図表 16) 令和 6 年度 学校給食における月別総量と月別県産利用量（野菜）の推移

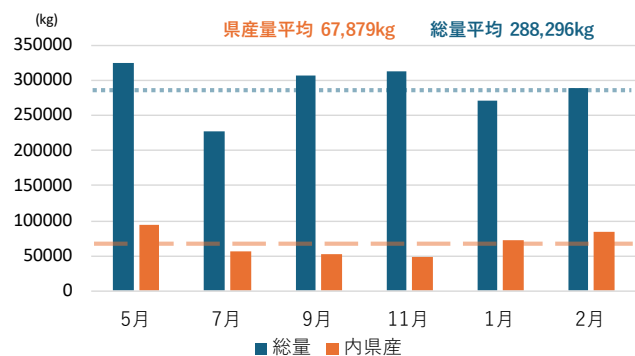
■総量 (kg)

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月合計
野菜全体	324,999	226,499	307,050	312,099	270,604	288,528	1,729,779
ゴーヤー	3,943	4,657	1,868	45	292	168	10,972
キュウリ	13,004	9,935	11,962	10,512	8,714	10,208	64,336
ニンジン	56,630	37,435	51,854	54,873	48,841	48,985	298,619
きのこ類	7,540	5,047	7,491	7,285	5,484	6,815	39,663
その他野菜	243,882	169,424	233,875	239,383	207,272	222,352	1,316,189

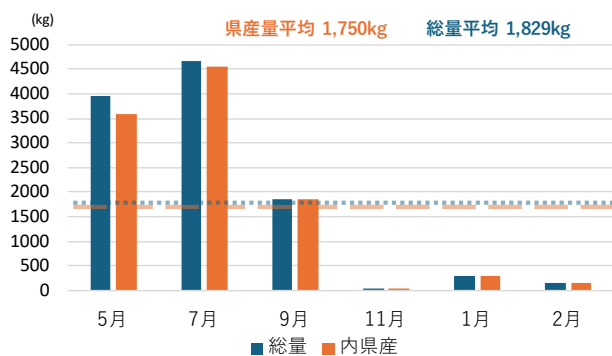
■県産利用量 (kg)

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月合計
野菜全体	94,308	55,549	53,306	47,660	72,216	84,238	407,277
ゴーヤー	3,585	4,562	1,848	45	292	168	10,499
キュウリ	10,731	6,768	8,445	8,115	8,100	9,661	51,820
ニンジン	7,239	275	234	75	3,833	8,595	20,251
きのこ類	4,499	2,795	4,764	4,732	2,845	4,425	24,060
その他野菜	68,254	41,150	38,015	34,694	57,146	61,389	300,647

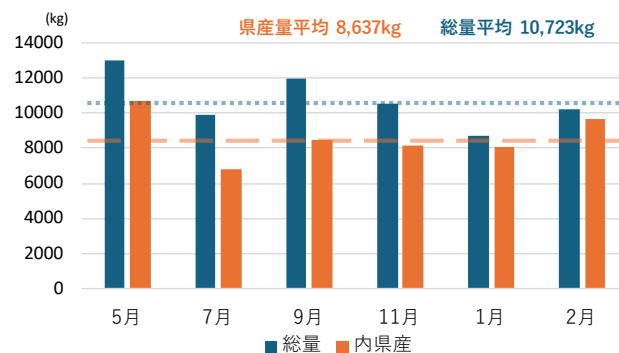
野菜全体



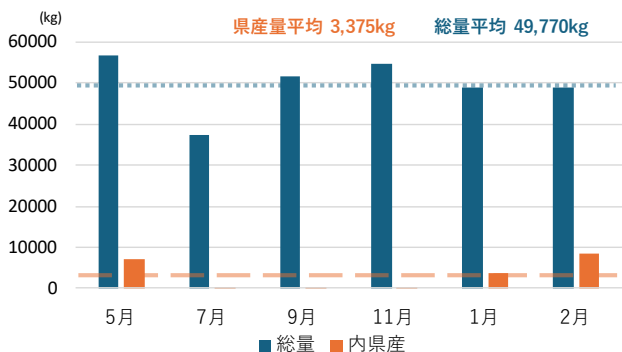
① ゴーヤー



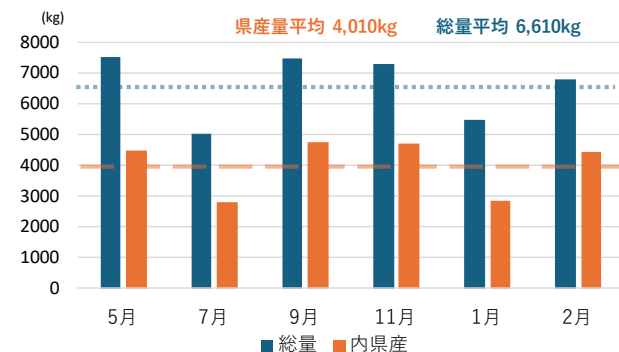
② キュウリ



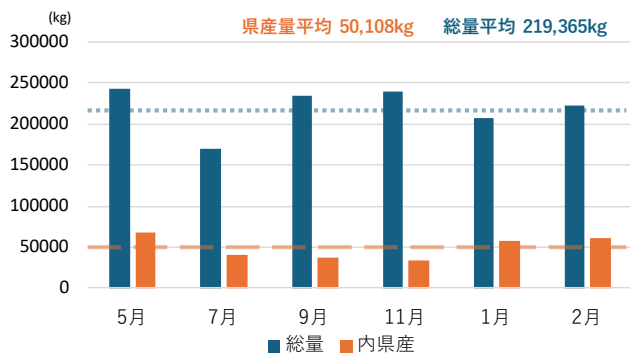
③ ニンジン



④ きのこと類



⑤ その他野菜



(図表 17) 令和 6 年度 学校給食における月別総量と月別県産利用量（果実）の推移

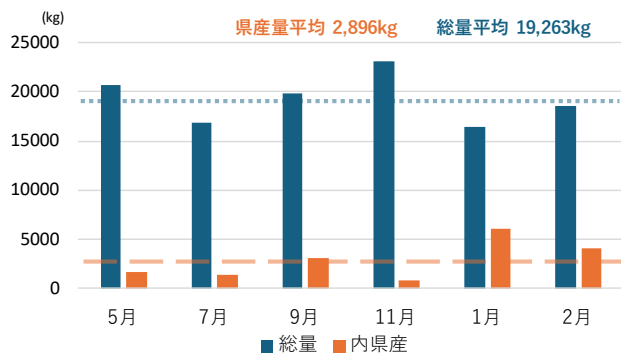
■総量（kg）

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月合計
果実全体	20,712	16,847	19,785	23,163	16,477	18,592	115,576
かんきつ類	11,176	6,237	9,016	12,762	11,024	12,747	62,962
その他果実	9,536	10,610	10,768	10,401	5,453	5,845	52,614

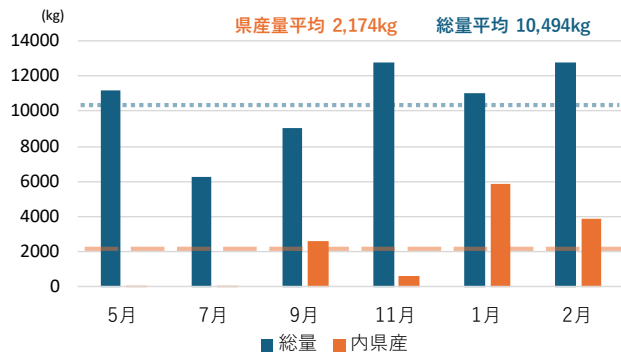
■県産利用量（kg）

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月合計
果実全体	1,763	1,407	3,108	868	6,068	4,160	17,373
かんきつ類	9	50	2,629	620	5,842	3,894	13,043
その他果実	1,754	1,357	479	249	226	266	4,330

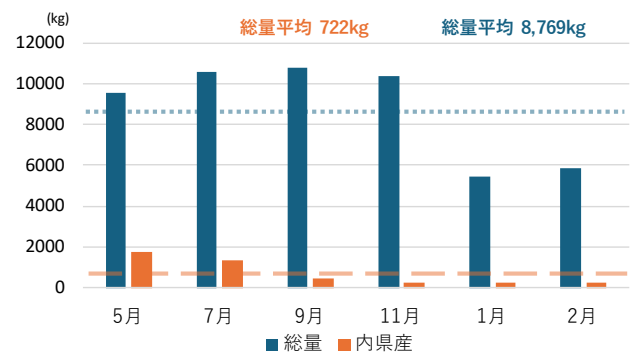
果実全体



① かんきつ類



② その他果実



(図表 18) 令和 6 年度 学校給食における月別総量と月別県産利用量（畜産物）の推移

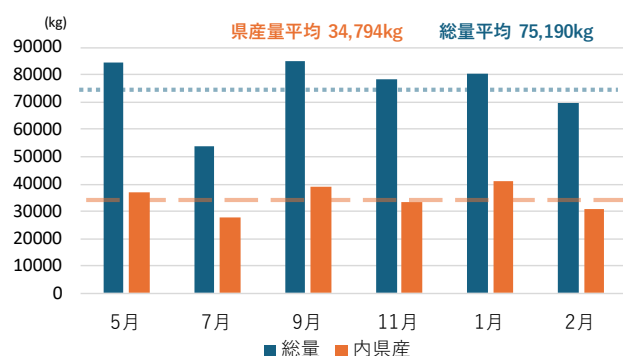
■総量（kg）

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月合計
畜産物全体	84,625	53,580	84,710	78,101	80,509	69,616	451,142
豚肉	43,256	26,482	45,293	36,066	43,581	34,744	229,422
その他畜産物	41,369	27,098	39,417	42,035	36,929	34,872	221,720

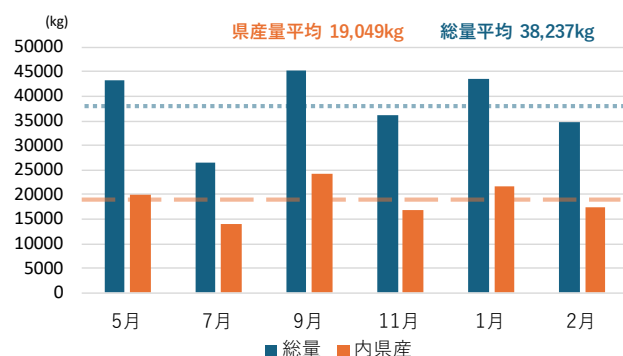
■県産利用量（kg）

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月合計
畜産物全体	36,894	27,978	38,831	33,378	40,860	30,823	208,764
豚肉	19,920	14,055	24,293	16,873	21,640	17,511	114,291
その他畜産物	16,974	13,924	14,538	16,505	19,220	13,312	94,473

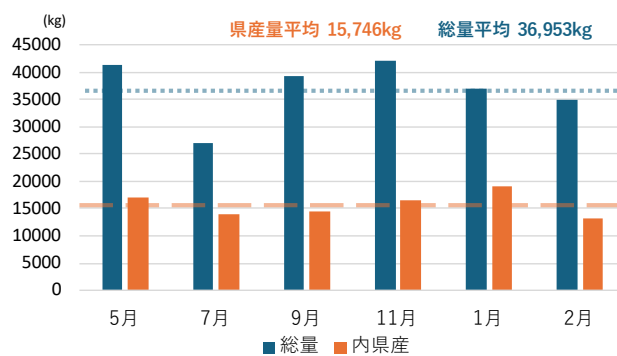
畜産物全体



① 豚肉



② その他畜産物



(図表 19) 令和 6 年度 学校給食における月別総量と月別県産利用量（水産物）の推移

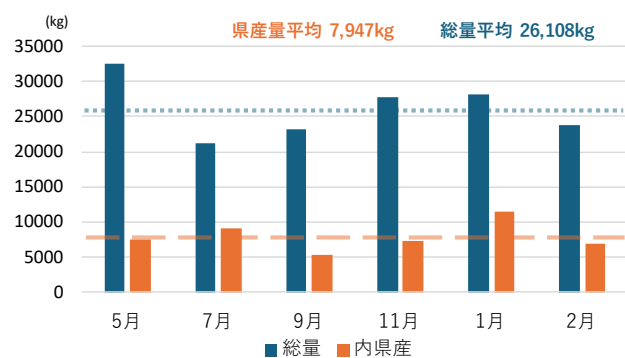
■総量（kg）

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月合計
水産物全体	32,469	21,284	23,174	27,831	28,184	23,708	156,650
もずく	2,316	3,628	2,720	3,045	2,571	3,182	17,462
その他水産物	30,153	17,656	20,453	24,786	25,613	20,526	139,188

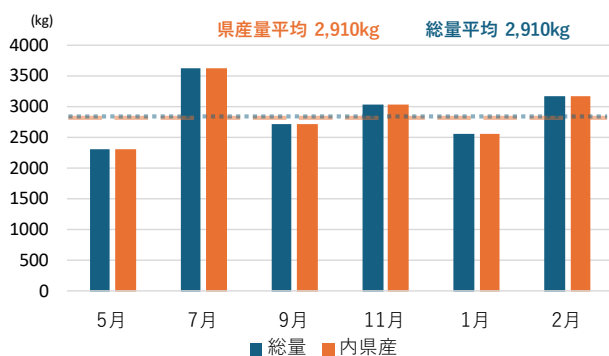
■県産利用量（kg）

	5月	7月	9月	11月	1月	2月	6ヶ月合計
水産物全体	7,468	9,224	5,287	7,321	11,467	6,914	47,680
もずく	2,316	3,628	2,720	3,045	2,571	3,182	17,462
その他水産物	5,152	5,596	2,567	4,276	8,896	3,732	30,218

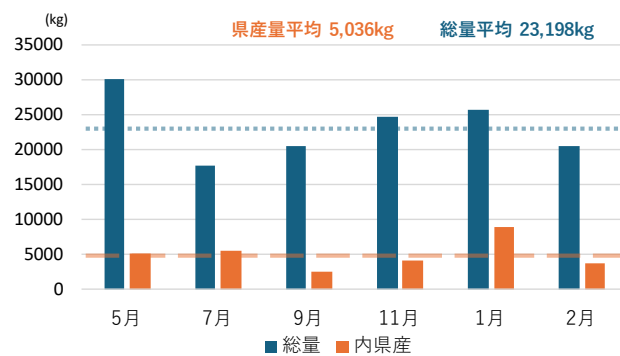
水産物全体



① もずく



② その他水産物



2.4 地区別集計結果

2.4.1 地区別総量及び県産利用率

令和6年度の学校給食における県産利用率（重量ベース）を地区別に見ると、北部地区（35.0%）が最も高く、次いで中部地区（32.4%）、宮古地区（32.1%）、八重山地区（25.6%）、南部地区（20.1%）の順となった。南部地区のみ減少、北部地域は横ばいで、それ以外の地区は増加した。

総量は中部地区、南部地区、北部地区の順に多いものの、すべての地区で減少している（図表 20-1）。

金額ベースでは、中部地区（37.8%）が最も高く、次いで北部地区（35.1%）、八重山地区（31.1%）、宮古地区（25.7%）、南部地区（21.8%）の順となり、総量と同様に南部地区のみ減少、それ以外の地区は増加した（図表 20-2）。

（図表 20-1）令和6年度 学校給食における地区別総量及び県産利用率（重量ベース・令和5年度比）

	令和5年度			令和6年度			増減		
	総量（kg）		県産利用率	総量（kg）		県産利用率	総量（kg）		県産利用率
	総量	うち県産		総量	うち県産		総量	うち県産	
北部	283,220	98,710	34.9%	268,003	93,896	35.0%	▲ 15,217	▲ 4,814	0.1pt
中部	1,075,820	315,793	29.4%	1,034,262	335,521	32.4%	▲ 41,558	19,728	3.0pt
南部	953,750	213,893	22.4%	924,994	186,153	20.1%	▲ 28,756	▲ 27,740	▲2.3pt
宮古	96,688	25,444	26.3%	89,460	28,749	32.1%	▲ 7,228	3,305	5.8pt
八重山	72,542	13,162	18.1%	59,900	15,333	25.6%	▲ 12,642	2,171	7.5pt
総計	2,564,394	690,038	26.9%	2,453,146	681,095	27.8%	▲ 111,248	▲ 8,943	0.9pt

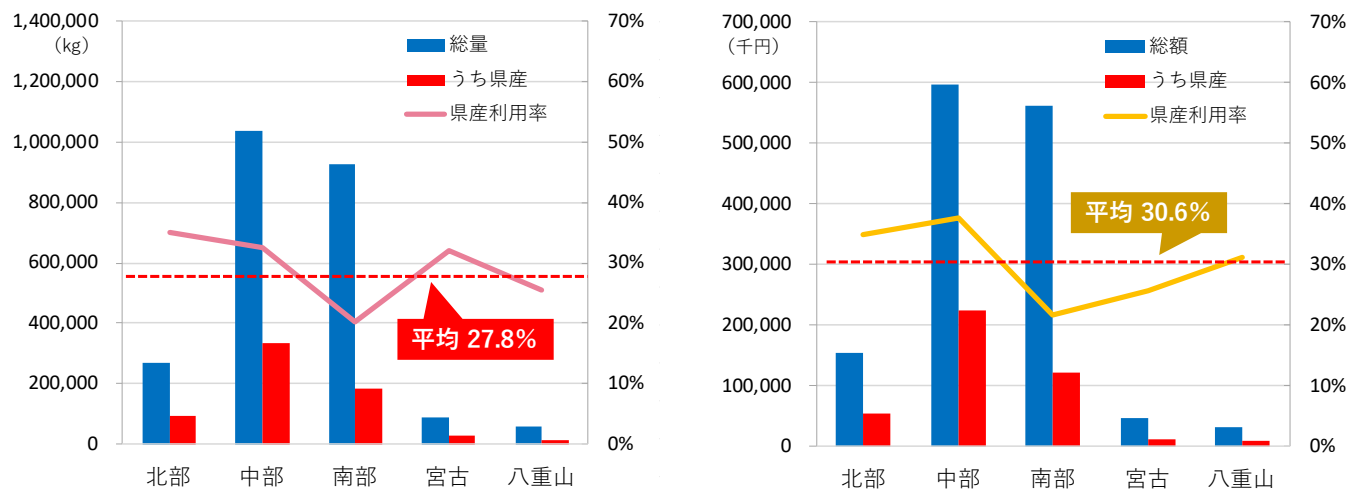
※県立学校を含まない

（図表 20-2）令和6年度 学校給食における地区別総量及び県産利用率（金額ベース・令和5年度比）

	令和5年度			令和6年度			増減		
	金額（千円）		県産利用率	金額（千円）		県産利用率	金額（千円）		県産利用率
	総額	うち県産		総額	うち県産		総額	うち県産	
北部	167,335	51,896	31.0%	153,642	53,888	35.1%	▲ 13,693	1,992	4.1pt
中部	583,585	208,859	35.8%	597,871	225,782	37.8%	14,286	16,923	2.0pt
南部	504,023	130,853	26.0%	561,589	122,399	21.8%	57,566	▲ 8,454	▲4.2pt
宮古	48,133	10,132	21.0%	47,834	12,309	25.7%	▲ 299	2,177	4.7pt
八重山	37,309	10,321	27.7%	30,984	9,646	31.1%	▲ 6,325	▲ 675	3.4pt
総計	1,394,557	429,249	30.8%	1,446,146	441,937	30.6%	51,589	12,688	▲0.2pt

※県立学校を含まない

(図表 20- 3) 令和 6 年度学校給食における地区別総量及び県産利用率 (左：重量ベース/右：金額ベース)



2.4.2 地区別品目別県産利用率

品目別県産利用率（重量ベース）では「畜産物」が最も高く、北部地区（66.3%、前年度比：▲3.5pt）および中部地区（65.8%、同：+4.2pt）が突出している。また八重山地区で、県産利用率が高まり、前年度比で30.0ポイントの増加であった。

「水産物」の県産利用率は「野菜」を超え2番目に高い利用率となった。前年度90%を超えていた八重山地区では下がったが（87.1%、同：▲5.7pt）、それ以外のすべての地区で「水産物」の県産利用率が上昇した。

「野菜」の県産利用率が最も高かったのは前年度に引き続き宮古地区（40.4%、同：+7.0pt）であった。宮古島市では、令和5年度より地産地消コーディネーターを配置し、地産地消の取り組みを推進していることが増加の要因として挙げられる。宮古地区以外のすべての地区では、「野菜」の県産利用率はおおむね横ばいで、利用状況は安定している。

「果実」は八重山地区（25.4%、+8.3pt）と北部地区（22.9%、同：+2.6pt）の県産利用率が比較的高く、前年度は下がったが、今年度は回復した。八重山地区の増加幅が大きく、その他の地域では変動幅は小さい（図表21-1）。

金額ベースでは、八重山地区と南部地区において、県産利用率が減少している品目が目立つ（図表21-2）。

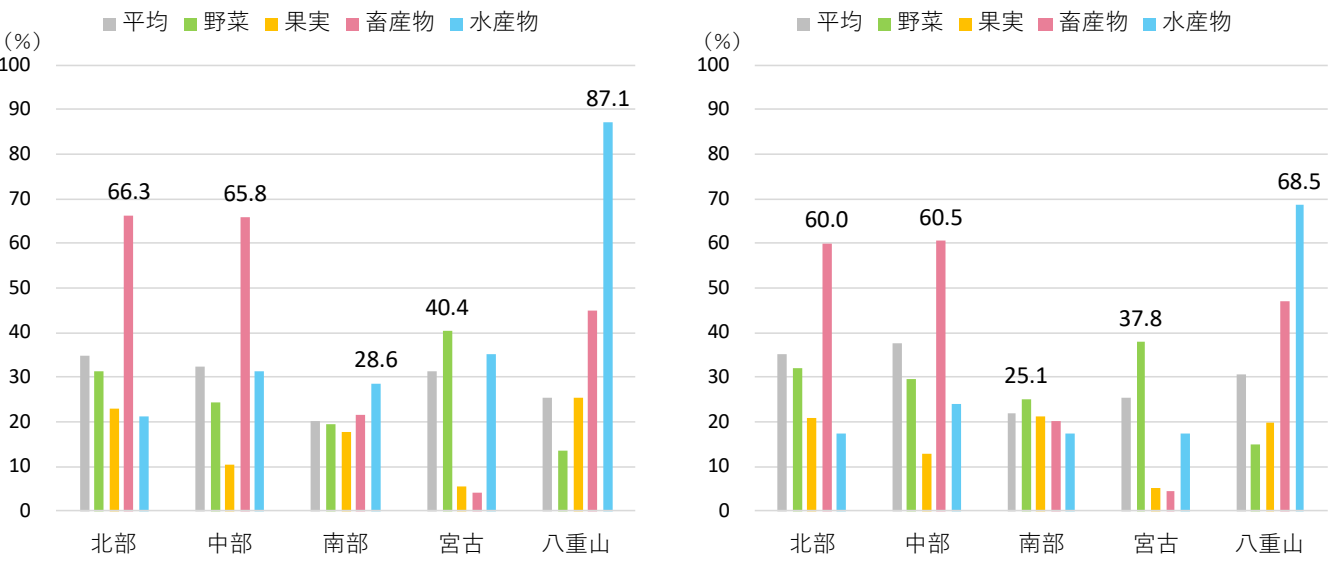
（図表21-1）学校給食における地区別品目別県産利用率（重量ベース・令和5年度比）

	令和5年度（%）					令和6年度（%）					増減（pt）				
	平均	野菜	果実	畜産物	水産物	平均	野菜	果実	畜産物	水産物	平均	野菜	果実	畜産物	水産物
北部	34.7	31.4	20.3	69.8	17.0	34.9	31.5	22.9	66.3	21.3	0.2	0.1	2.6	▲3.5	4.3
中部	29.3	24.2	9.9	61.6	18.8	32.4	24.3	10.4	65.8	31.3	3.1	0.1	0.5	4.2	12.5
南部	22.5	21.4	16.1	28.3	25.9	20.3	19.4	17.7	21.7	28.6	▲2.2	▲2.0	1.6	▲6.6	2.7
宮古	25.9	33.4	7.1	2.5	26.2	31.4	40.4	5.6	4.2	35.2	5.5	7.0	▲1.5	1.7	9.0
八重山	18.2	13.4	17.1	15.0	92.8	25.4	13.7	25.4	45.0	87.1	7.2	0.3	8.3	30.0	▲5.7
全域	26.9	24.0	13.8	45.2	22.6	27.8	23.5	15.0	46.3	30.4	0.9	▲0.5	1.2	1.1	7.8

（図表21-2）令和6年度 学校給食における地区別品目別県産利用率（金額ベース・令和5年度比）

	令和5年度（%）					令和6年度（%）					増減（pt）				
	平均	野菜	果実	畜産物	水産物	平均	野菜	果実	畜産物	水産物	平均	野菜	果実	畜産物	水産物
北部	31.2	31.4	19.8	44.0	12.9	35.0	32.1	20.9	60.0	17.2	3.8	0.7	1.1	16.0	4.3
中部	35.7	31.3	12.6	55.1	19.0	37.7	29.6	13.0	60.5	24.0	2.0	▲1.7	0.4	5.4	5.0
南部	26.0	27.1	11.3	27.3	24.2	22.0	25.1	21.1	20.3	17.5	▲4.0	▲2.0	9.8	▲7.0	▲6.7
宮古	20.7	31.3	5.1	1.2	17.2	25.2	37.8	5.2	4.5	17.5	4.5	6.5	0.1	3.3	0.3
八重山	27.7	16.3	32.6	19.4	92.7	30.8	15.0	19.9	47.0	68.5	3.1	▲1.3	▲12.7	27.6	▲24.2
全域	30.8	29.4	13.5	39.5	21.2	30.6	28.2	16.8	40.6	20.7	▲0.2	▲1.2	3.3	1.1	▲0.5

(図表 21- 3) 令和 6 年度 学校給食における地区別品目別県産利用率 (左：重量ベース・右：金額ベース)



2.4.3 市町村別県産利用率

令和6年度の学校給食における県産利用率（重量ベース）を市町村別（県立校を省く）に見ると、東村が50.1%（前年度比：+12.4pt）と最も高く、次いで国頭村が45.0%（同：±0.0pt）、大宜味村が40.5%（同：▲4.3pt）となっている。

前年度からの増加率を見ると、最も増加幅が大きかったのは東村の12.4ポイント増、次いで石垣市の9.4ポイント増、読谷村の8.4ポイント増、恩納村の8.3ポイント増と続く。東村では、「かんきつ類」（同：+86.1pt）や「豚肉」（同：+27.9pt）などの県産利用率が大きく増加した。また、石垣市と読谷村も「豚肉」の県産利用率が増加した。

一方、前年度からの減少率を見ると、最も減少幅が大きかったのは糸満市の10.4ポイント減、次いで中城村の8.2ポイント減、南大東村の7.5ポイント減、八重瀬町の7.2ポイント減と続く。糸満市や八重瀬町では、「豚肉」の県産利用率が大幅に減少した。

北部地区では、県平均（27.8%）を超えたのは12市町村中11市町村と高いが、令和5年度と比較すると5市町村が減少していた。北部地区の中で最も減少幅が大きかった大宜味村（同：▲4.3pt）は、令和6年11月の線状降水帯発生による大雨等の災害により断水被害が発生し、調理業務ができなかったことも影響している。

中部地区では、うるま市が38.1%（同：+3.7pt）と最も高く、次いで読谷村が36.0%（同：+8.4pt）、沖縄市が34.4%（同：+0.8pt）など、10市町村中8市町村が県平均を超えた。中部地区の中で最も減少幅が大きかった中城村（同：▲8.2pt）は、特に「島ニンジン」の不作や「かんきつ類」「水産物」の価格高騰などにより、県産の利用が減少した。

南部地区では、全体的に県産利用率が低く、県平均を超えたのは14市町村中4市町村であった。減少幅が最も大きかった糸満市では、「畜産物」において県産より安価な県外産や海外産の利用が増えたため、県産の利用が減少した。一方で、「水産物」については、市役所との連携により糸満産水産物を比較的低価格で仕入れることができたため、県産の利用が増加した。同様に八重瀬町では、「ニンジン」の不作や「豚肉」の価格高騰などにより、県外産や海外産の利用が増えたため、県産の利用が減少した。

宮古地区・八重山地区では、宮古島市が32.7%（同：+5.9pt）、石垣市が28.3%（同：+9.4pt）と県平均を上回っているが、そのほかの3町村の県産利用率は低い。

(図表 22) 令和 6 年度 学校給食における市町村別総量及び県産利用率 (重量ベース)

市町村		令和6年度				令和5年度		
		総量 (kg)		県産 利用率	県産利用率 前年度差	総量 (kg)		県産 利用率
		総量	うち県産			総量	うち県産	
北 部	1 国頭村	9,332	4,201	45.0%	0.0pt	10,818	4,864	45.0%
	2 大宜味村	4,474	1,812	40.5%	▲4.3pt	5,062	2,268	44.8%
	3 東村	3,671	1,838	50.1%	12.4pt	17,737	6,692	37.7%
	4 今帰仁村	20,642	7,303	35.4%	▲3.3pt	18,220	7,059	38.7%
	5 本部町	23,806	7,873	33.1%	6.4pt	24,025	6,403	26.7%
	6 名護市	126,230	44,911	35.6%	▲2.3pt	130,088	49,278	37.9%
	7 恩納村	19,942	6,629	33.2%	8.3pt	20,418	5,094	24.9%
	8 宜野座村	17,195	6,801	39.6%	2.3pt	14,559	5,437	37.3%
	9 金武町	25,877	7,569	29.2%	2.3pt	26,200	7,035	26.9%
	10 伊江村	9,303	2,191	23.6%	▲1.1pt	8,796	2,169	24.7%
	11 伊平屋村	3,350	1,168	34.9%	▲0.5pt	3,239	1,146	35.4%
	12 伊是名村	4,182	1,601	38.3%	7.1pt	4,058	1,266	31.2%
	小計	268,003	93,896	35.0%	0.1pt	283,220	98,710	34.9%
	県立小計※1	4,959	1,306	26.3%	▲3.1pt	5,618	1,650	29.4%
北部合計		272,962	95,203	34.9%	0.2pt	288,839	100,360	34.7%
中 部	13 うるま市	219,077	83,407	38.1%	3.7pt	205,159	70,500	34.4%
	14 沖繩市	223,570	76,816	34.4%	0.8pt	217,377	73,062	33.6%
	15 読谷村	75,563	27,207	36.0%	8.4pt	73,915	20,423	27.6%
	16 嘉手納町	26,772	9,083	33.9%	3.4pt	25,660	7,829	30.5%
	17 北谷町	49,705	12,916	26.0%	1.1pt	49,145	12,233	24.9%
	18 北中城村	31,349	9,994	31.9%	0.8pt	31,878	9,928	31.1%
	19 中城村	31,286	10,268	32.8%	▲8.2pt	28,091	11,519	41.0%
	20 宜野湾市	156,402	50,449	32.3%	2.9pt	160,310	47,082	29.4%
	21 浦添市	168,300	37,836	22.5%	3.7pt	222,773	41,809	18.8%
	22 西原町	52,239	17,546	33.6%	▲1.2pt	61,512	21,408	34.8%
	小計	1,034,262	335,521	32.4%	3.0pt	1,075,820	315,793	29.4%
	県立小計※2	45,820	14,047	30.7%	1.6pt	49,252	14,329	29.1%
中部合計		1,080,082	349,568	32.4%	3.1pt	1,125,071	330,122	29.3%
南 部	23 那覇市	428,598	86,932	20.3%	▲2.2pt	450,032	101,335	22.5%
	24 豊見城市	121,214	17,429	14.4%	▲0.4pt	124,465	18,380	14.8%
	25 糸満市	103,188	19,022	18.4%	▲10.4pt	106,389	30,641	28.8%
	26 八重瀬町	61,032	9,103	14.9%	▲7.2pt	59,510	13,122	22.1%
	27 南城市	74,622	19,911	26.7%	5.5pt	76,116	16,163	21.2%
	28 与那原町	34,694	5,718	16.5%	▲2.2pt	35,381	6,624	18.7%
	29 南風原町	76,750	20,689	27.0%	0.6pt	75,480	19,916	26.4%
	30 久米島町	13,503	4,136	30.6%	2.5pt	15,198	4,277	28.1%
	31 渡嘉敷村	2,063	463	22.4%	▲3.4pt	2,313	597	25.8%
	32 座間味村	2,716	769	28.3%	▲0.5pt	3,032	875	28.8%
	33 粟国村	1,551	575	37.0%	3.6pt	1,567	524	33.4%
	34 渡名喜村	741	125	16.8%	▲6.1pt	672	154	22.9%
	35 北大東村	1,500	382	25.4%	▲5.0pt	1,459	443	30.4%
	36 南大東村	2,821	900	31.9%	▲7.5pt	2,138	843	39.4%
	小計	924,994	186,153	20.1%	▲2.3pt	953,750	213,893	22.4%
	県立小計※3	20,876	5,400	25.9%	▲1.7pt	22,589	6,225	27.6%
	南部合計	945,870	191,553	20.3%	▲2.2pt	976,340	220,118	22.5%
宮 古	37 宮古島市	87,225	28,540	32.7%	5.9pt	94,121	25,223	26.8%
	38 多良間村	2,235	209	9.3%	0.7pt	2,567	221	8.6%
	小計	89,460	28,749	32.1%	5.8pt	96,688	25,444	26.3%
	県立小計※4	3,117	341	10.9%	▲3.0pt	3,157	438	13.9%
宮古合計		92,577	29,089	31.4%	5.5pt	99,845	25,881	25.9%
八 重 山	39 石垣市	46,117	13,042	28.3%	9.4pt	58,649	11,061	18.9%
	40 竹富町	10,047	1,829	18.2%	4.4pt	9,859	1,359	13.8%
	41 与那国町	3,736	463	12.4%	▲6.0pt	4,035	743	18.4%
	小計	59,900	15,333	25.6%	7.5pt	72,542	13,162	18.1%
	県立小計※5	1,755	349	19.9%	▲2.5pt	1,757	394	22.4%
八重山合計		61,655	15,682	25.4%	7.2pt	74,299	13,556	18.2%
市町村合計		2,376,620	659,651	27.8%	0.9pt	2,482,021	667,002	26.9%
県立学校合計		76,526	21,444	28.0%	0.0pt	82,373	23,037	28.0%
総計		2,453,146	681,095	27.8%	0.9pt	2,564,394	690,038	26.9%

県立小計 ※1：県立名護特別支援学校

内訳 ※2：沖縄高等特別支援学校、美咲特別支援学校、泡瀬特別支援学校、ろう学校、大平特別支援学校、鏡が丘特別支援学校、緑が丘中学校、球陽中学校

※3：西崎特別支援学校、島尻特別支援学校、盲学校、那覇みらい特別支援学校

※4：宮古特別支援学校

※5：八重山特別支援学校

(図表 23) 令和 6 年度 学校給食における市町村別総量及び県産利用率 (金額ベース)

市町村		令和6年度				令和5年度		
		金額 (千円)		県産利用率	県産利用率 前年度差	金額 (千円)		県産 利用率
		総額	うち県産			総額	うち県産	
北 部	1 国頭村	5,269	2,562	48.6%	▲6.2pt	5,634	3,086	54.8%
	2 大宜味村	2,523	1,028	40.7%	▲8.6pt	2,997	1,478	49.3%
	3 東村	2,489	1,200	48.2%	11.2pt	7,939	2,938	37.0%
	4 今帰仁村	11,886	4,016	33.8%	21.6pt	25,314	3,094	12.2%
	5 本部町	12,911	4,960	38.4%	12.6pt	12,656	3,271	25.8%
	6 名護市	65,868	23,796	36.1%	▲0.5pt	65,175	23,865	36.6%
	7 恩納村	11,642	3,636	31.2%	3.8pt	11,121	3,045	27.4%
	8 宜野座村	12,212	4,555	37.3%	▲3.0pt	9,293	3,747	40.3%
	9 金武町	19,231	5,213	27.1%	1.5pt	18,409	4,718	25.6%
	10 伊江村	5,206	1,316	25.3%	▲3.5pt	4,608	1,328	28.8%
	11 伊平屋村	2,084	669	32.1%	▲1.4pt	1,843	617	33.5%
	12 伊是名村	2,322	936	40.3%	10.0pt	2,346	710	30.3%
	小計	153,642	53,888	35.1%	4.1pt	167,335	51,896	31.0%
	県立小計※1	3,266	1,080	33.1%	▲4.2pt	3,747	1,397	37.3%
小計		156,909	54,968	35.0%	3.8pt	171,082	53,294	31.2%
中 部	13 うるま市	132,975	51,337	38.6%	4.5pt	122,683	41,845	34.1%
	14 沖縄市	125,253	52,848	42.2%	4.0pt	132,432	50,622	38.2%
	15 読谷村	46,980	16,661	35.5%	4.1pt	43,203	13,564	31.4%
	16 嘉手納町	14,020	5,633	40.2%	1.5pt	12,881	4,987	38.7%
	17 北谷町	30,595	10,059	32.9%	5.9pt	27,357	7,385	27.0%
	18 北中城村	15,962	6,046	37.9%	▲0.2pt	16,862	6,419	38.1%
	19 中城村	16,713	6,066	36.3%	▲9.5pt	13,670	6,263	45.8%
	20 宜野湾市	84,237	35,887	42.6%	5.2pt	80,784	30,234	37.4%
	21 浦添市	101,518	29,286	28.8%	▲4.3pt	103,512	34,221	33.1%
	22 西原町	29,620	11,960	40.4%	▲3.7pt	30,201	13,319	44.1%
	小計	597,871	225,782	37.8%	2.0pt	583,585	208,859	35.8%
	県立小計※2	32,524	11,987	36.9%	2.6pt	31,938	10,969	34.3%
小計		630,395	237,768	37.7%	2.0pt	615,522	219,828	35.7%
南 部	23 那覇市	257,146	55,094	21.4%	▲3.0pt	256,164	62,427	24.4%
	24 豊見城市	57,334	11,098	19.4%	3.2pt	56,106	9,061	16.2%
	25 糸満市	52,237	11,120	21.3%	▲13.9pt	47,590	16,740	35.2%
	26 八重瀬町	70,674	5,210	7.4%	▲22.4pt	31,377	9,343	29.8%
	27 南城市	46,314	15,605	33.7%	9.7pt	40,623	9,760	24.0%
	28 与那原町	19,419	3,887	20.0%	▲6.2pt	19,146	5,018	26.2%
	29 南風原町	38,412	13,667	35.6%	0.1pt	35,699	12,679	35.5%
	30 久米島町	11,636	3,999	34.4%	2.7pt	10,082	3,193	31.7%
	31 渡嘉敷村	1,380	347	25.1%	▲3.9pt	1,425	414	29.0%
	32 座間味村	1,804	754	41.8%	6.8pt	1,938	679	35.0%
	33 粟国村	1,017	324	31.9%	0.5pt	907	285	31.4%
	34 渡名喜村	540	107	19.8%	▲7.6pt	466	128	27.4%
	35 北大東村	873	265	30.4%	▲10.0pt	708	286	40.4%
	36 南大東村	2,803	922	32.9%	▲14.1pt	1,793	843	47.0%
	小計	561,589	122,399	21.8%	▲4.2pt	504,023	130,853	26.0%
	県立小計※3	15,405	4,359	28.3%	0.7pt	15,548	4,296	27.6%
小計		576,994	126,758	22.0%	▲4.0pt	519,571	135,149	26.0%
宮 古	37 宮古島市	46,299	12,193	26.3%	4.8pt	46,412	9,990	21.5%
	38 多良間村	1,534	116	7.5%	▲0.8pt	1,721	142	8.3%
	小計	47,834	12,309	25.7%	4.7pt	48,133	10,132	21.0%
	県立小計※4	1,708	199	11.6%	0.9pt	1,663	178	10.7%
小計		49,542	12,507	25.2%	4.5pt	49,796	10,310	20.7%
八 重 山	39 石垣市	22,332	7,960	35.6%	5.7pt	29,040	8,671	29.9%
	40 竹富町	6,440	1,324	20.6%	3.5pt	5,953	1,021	17.1%
	41 与那国町	2,212	362	16.4%	▲10.7pt	2,316	629	27.1%
	小計	30,984	9,646	31.1%	3.4pt	37,309	10,321	27.7%
	県立小計※5	1,323	289	21.9%	▲5.4pt	1,277	349	27.3%
小計		32,306	9,936	30.8%	3.1pt	38,586	10,669	27.7%
市町村合計		1,391,920	424,024	30.5%	▲0.2pt	1,340,385	412,060	30.7%
県立学校合計		54,227	17,913	33.0%	1.3pt	54,173	17,189	31.7%
総計		1,446,146	441,937	30.6%	▲0.2pt	1,394,557	429,249	30.8%

県立小計 ※1：県立名護特別支援学校

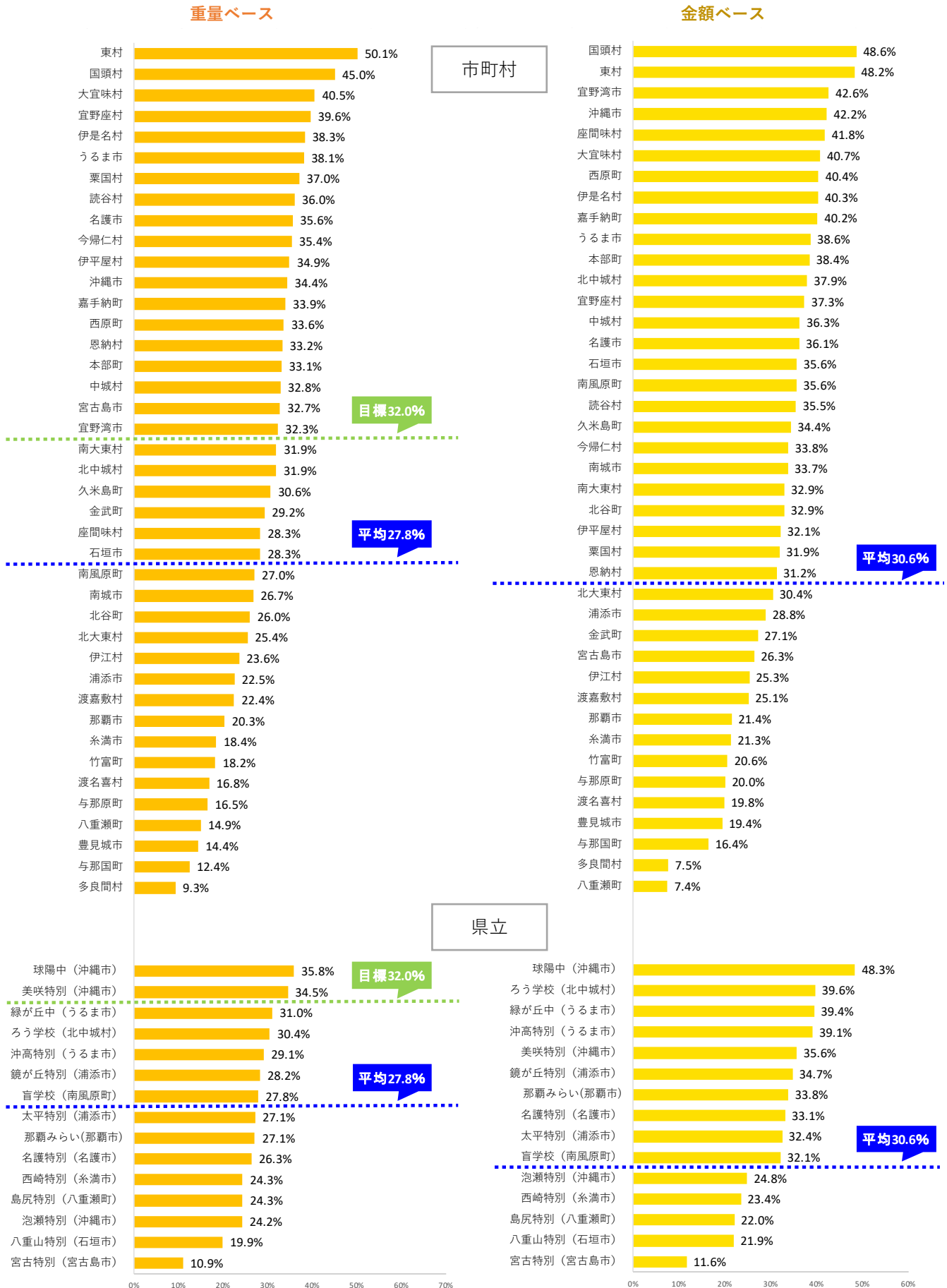
内訳 ※2：沖縄高等特別支援学校、美咲特別支援学校、泡瀬特別支援学校、ろう学校、大平特別支援学校、鏡が丘特別支援学校、緑が丘中学校、球陽中学校

※3：西崎特別支援学校、島尻特別支援学校、盲学校、那覇みらい特別支援学校

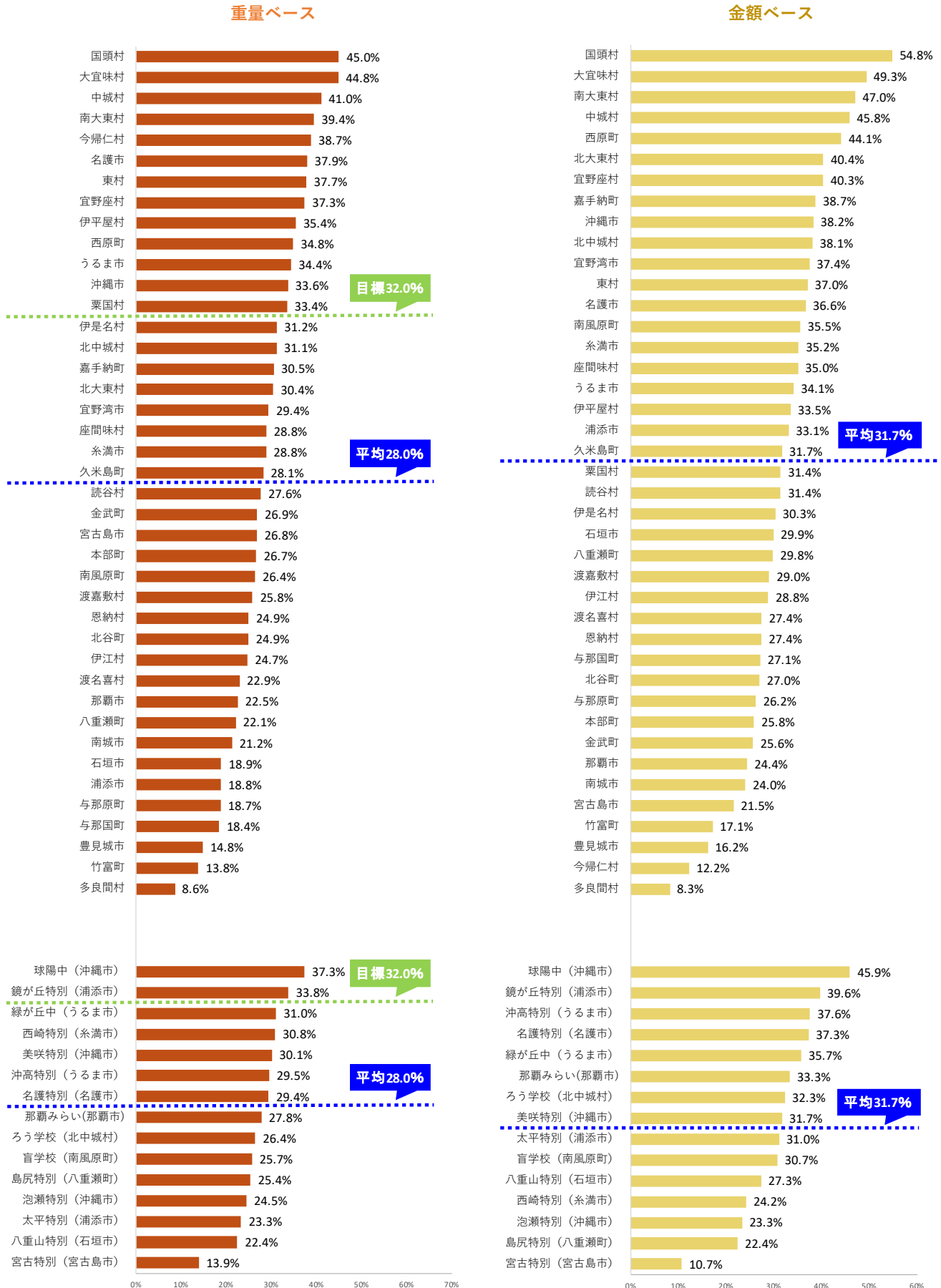
※4：宮古特別支援学校

※5：八重山特別支援学校

(図表 24-1) 令和6年度 学校給食における市町村別県産利用率(利用率降順)



(図表 24-2) 令和5年度 学校給食における市町村別県産利用率(利用率降順)



(図表 25- 1) 令和 6 年度 学校給食における県立校の総量及び県産利用率

県立	重量ベース							金額ベース						
	令和6年度				令和5年度			令和6年度				令和5年度		
	総量(kg)		県産	前年度差	総量(kg)		県産	総額(千円)		県産	前年度差	総額(千円)		県産
	総量	うち県産	利用率		総量	うち県産	利用率	総額	うち県産	利用率		総額	うち県産	利用率
1 名護特別支援学校	4,959	1,306	26.3%	▲3.1pt	5,618	1,650	29.4%	3,266	1,080	33.1%	▲4.2pt	3,747	1,397	37.3%
2 沖縄高等特別支援学校	3,671	1,067	29.1%	▲0.4pt	3,948	1,165	29.5%	2,976	1,162	39.1%	1.5pt	3,177	1,193	37.6%
3 美咲特別支援学校	10,109	3,484	34.5%	4.4pt	10,996	3,305	30.1%	6,684	2,381	35.6%	3.9pt	6,896	2,183	31.7%
4 泡瀬特別支援学校	4,105	994	24.2%	▲0.3pt	3,962	970	24.5%	2,558	635	24.8%	1.5pt	2,323	541	23.3%
5 ろう学校	4,994	1,520	30.4%	4.0pt	5,912	1,563	26.4%	4,079	1,617	39.6%	7.3pt	4,281	1,382	32.3%
6 大平特別支援学校	7,987	2,165	27.1%	3.8pt	9,403	2,191	23.3%	6,065	1,966	32.4%	1.4pt	5,441	1,689	31.0%
7 鏡が丘特別支援学校	3,732	1,054	28.2%	▲5.6pt	3,804	1,284	33.8%	2,538	881	34.7%	▲4.9pt	2,424	961	39.6%
8 西崎特別支援学校	4,839	1,178	24.3%	▲6.5pt	5,450	1,679	30.8%	3,516	824	23.4%	▲0.8pt	3,892	940	24.2%
9 島尻特別支援学校	4,877	1,186	24.3%	▲1.1pt	6,910	1,754	25.4%	3,872	852	22.0%	▲0.4pt	4,415	987	22.4%
10 盲学校	2,010	559	27.8%	2.1pt	2,290	588	25.7%	1,526	490	32.1%	1.4pt	1,766	543	30.7%
11 宮古特別支援学校	3,117	341	10.9%	▲3.0pt	3,157	438	13.9%	1,708	199	11.6%	0.9pt	1,663	178	10.7%
12 八重山特別支援学校	1,755	349	19.9%	▲2.5pt	1,757	394	22.4%	1,323	289	21.9%	▲5.4pt	1,277	349	27.3%
13 緑が丘中学校	5,296	1,640	31.0%	0.0pt	5,360	1,663	31.0%	3,824	1,507	39.4%	3.7pt	3,702	1,323	35.7%
14 球陽中学校	5,926	2,124	35.8%	▲1.5pt	5,867	2,188	37.3%	3,800	1,837	48.3%	2.4pt	3,694	1,697	45.9%
15 那覇みらい支援学校	9150	2477	27.1%	▲0.7pt	7939	2204	27.8%	6,491	2,193	33.8%	0.5pt	5,476	1,826	33.3%
合計	76,526	21,444	28.0%	0.0pt	82,373	23,037	28.0%	54,227	17,913	33.0%	1.3pt	54,173	17,189	31.7%

(図表 25- 2) 令和 6 年度 学校給食における県立校の総量及び県産利用率

市町村 + 県立		重量ベース							金額ベース						
		令和6年度				令和5年度			令和6年度				令和5年度		
		総量(kg)		県産	前年度差	総量(kg)		県産	総額(千円)		県産	前年度差	総額(千円)		県産
		総量	うち県産	利用率		総量	うち県産	利用率	総額	うち県産	利用率		総額	うち県産	利用率
市町村	6 名護市	126,230	44,911	35.6%	▲2.3pt	130,088	49,278	37.9%	65,868	23,796	36.1%	▲0.5pt	65,175	23,865	36.6%
県立	1 名護特別支援学校	4,959	1,306	26.3%	▲3.1pt	5,618	1,650	29.4%	3,266	1,080	33.1%	▲4.2pt	3,747	1,397	37.3%
	名護市合計	131,188	46,217	35.2%	▲2.3pt	135,706	50,928	37.5%	69,134	24,876	36.0%	▲0.7pt	68,922	25,262	36.7%
市町村	13 うるま市	219,077	83,407	38.1%	3.7pt	205,159	70,500	34.4%	132,975	51,337	38.6%	4.5pt	122,683	41,845	34.1%
県立	2 沖縄高等特別支援学校	3,671	1,067	29.1%	▲0.4pt	3,948	1,165	29.5%	2,976	1,162	39.1%	1.5pt	3,177	1,193	37.6%
県立	13 緑が丘中学校	5,296	1,640	31.0%	0.0pt	5,360	1,663	31.0%	3,824	1,507	39.4%	3.7pt	3,702	1,323	35.7%
	うるま市合計	228,044	86,114	37.8%	3.6pt	214,467	73,328	34.2%	139,775	54,006	38.6%	4.4pt	129,562	44,361	34.2%
市町村	14 沖縄市	223,570	76,816	34.4%	0.8pt	217,377	73,062	33.6%	125,253	52,848	42.2%	4.0pt	132,432	50,622	38.2%
県立	3 美咲特別支援学校	10,109	3,484	34.5%	4.4pt	10,996	3,305	30.1%	6,684	2,381	35.6%	3.9pt	6,896	2,183	31.7%
県立	4 泡瀬特別支援学校	4,105	994	24.2%	▲0.3pt	3,962	970	24.5%	2,558	635	24.8%	1.5pt	2,323	541	23.3%
県立	14 球陽中学校	5,926	2,124	35.8%	▲1.5pt	5,867	2,188	37.3%	3,800	1,837	48.3%	2.4pt	3,694	1,697	45.9%
	沖縄市合計	243,710	83,417	34.2%	0.8pt	238,202	79,525	33.4%	138,295	57,701	41.7%	3.8pt	145,346	55,044	37.9%
市町村	18 北中城村	31,349	9,994	31.9%	0.8pt	31,878	9,928	31.1%	15,962	6,046	37.9%	▲0.2pt	16,862	6,419	38.1%
県立	5 ろう学校	4,994	1,520	30.4%	4.0pt	5,912	1,563	26.4%	4,079	1,617	39.6%	7.3pt	4,281	1,382	32.3%
	北中城市合計	36,342	11,514	31.7%	1.3pt	37,790	11,491	30.4%	20,041	7,663	38.2%	1.3pt	21,143	7,801	36.9%
市町村	21 浦添市	168,300	37,836	22.5%	3.7pt	222,773	41,809	18.8%	101,518	29,286	28.8%	▲4.3pt	103,512	34,221	33.1%
県立	6 大平特別支援学校	7,987	2,165	27.1%	3.8pt	9,403	2,191	23.3%	6,065	1,966	32.4%	1.4pt	5,441	1,689	31.0%
県立	7 鏡が丘特別支援学校	3,732	1,054	28.2%	▲5.6pt	3,804	1,284	33.8%	2,538	881	34.7%	▲4.9pt	2,424	961	39.6%
	浦添市合計	180,019	41,055	22.8%	3.6pt	235,980	45,285	19.2%	110,121	32,134	29.2%	▲3.9pt	111,376	36,871	33.1%
市町村	23 那覇市	428,598	86,932	20.3%	▲2.2pt	450,032	101,335	22.5%	257,146	55,094	21.4%	▲3.0pt	256,164	62,427	24.4%
県立	15 那覇みらい支援学校	9,150	2,477	27.1%	▲0.7pt	7,939	2,204	27.8%	6,491	2,193	33.8%	0.5pt	5,476	1,826	33.3%
	那覇市合計	437,747	89,409	20.4%	▲2.2pt	457,971	103,539	22.6%	263,637	57,287	21.7%	▲2.9pt	261,640	64,252	24.6%
市町村	25 糸満市	103,188	19,022	18.4%	▲10.4pt	106,389	30,641	28.8%	52,237	11,120	21.3%	▲13.9pt	47,590	16,740	35.2%
県立	8 西崎特別支援学校	4,839	1,178	24.3%	▲6.5pt	5,450	1,679	30.8%	3,516	824	23.4%	▲0.8pt	3,892	940	24.2%
	糸満市合計	108,027	20,200	18.7%	▲10.2pt	111,839	32,320	28.9%	55,754	11,944	21.4%	▲12.9pt	51,482	17,680	34.3%
市町村	26 八重瀬町	61,032	9,103	14.9%	▲7.2pt	59,510	13,122	22.1%	70,674	5,210	7.4%	▲22.4pt	31,377	9,343	29.8%
県立	9 島尻特別支援学校	4,877	1,186	24.3%	▲1.1pt	6,910	1,754	25.4%	3,872	852	22.0%	▲0.4pt	4,415	987	22.4%
	八重瀬町合計	65,909	10,289	15.6%	▲6.8pt	66,420	14,876	22.4%	74,546	6,063	8.1%	▲20.8pt	35,792	10,330	28.9%
市町村	29 南風原町	76,750	20,689	27.0%	0.6pt	75,480	19,916	26.4%	38,412	13,667	35.6%	0.1pt	35,699	12,679	35.5%
県立	10 盲学校	2,010	559	27.8%	2.1pt	2,290	588	25.7%	1,526	490	32.1%	1.4pt	1,766	543	30.7%
	南風原町合計	78,761	21,248	27.0%	0.6pt	77,770	20,504	26.4%	39,938	14,156	35.4%	0.1pt	37,465	13,222	35.3%
市町村	37 宮古島市	87,225	28,540	32.7%	5.9pt	94,121	25,223	26.8%	46,299	12,193	26.3%	4.8pt	46,412	9,990	21.5%
県立	11 宮古特別支援学校	3,117	341	10.9%	▲3.0pt	3,157	438	13.9%	1,708	199	11.6%	0.9pt	1,663	178	10.7%
	宮古島市合計	90,342	28,881	32.0%	5.6pt	97,278	25,660	26.4%	48,008	12,392	25.8%	4.7pt	48,075	10,168	21.1%
市町村	39 石垣市	46,117	13,042	28.3%	9.4pt	58,649	11,061	18.9%	22,332	7,960	35.6%	5.7pt	29,040	8,671	29.9%
県立	12 八重山特別支援学校	1,755	349	19.9%	▲2.5pt	1,757	394	22.4%	1,323	289	21.9%	▲5.4pt	1,277	349	27.3%
	石垣市合計	47,872	13,390	28.0%	9.0pt	60,405	11,455	19.0%	23,655	8,249	34.9%	5.1pt	30,317	9,020	29.8%

3. まとめ

3.1 総括

「第5次沖縄県地産地消推進計画」で設けられた成果指標「学校給食における県産利用率」について、本調査で把握された現状値は以下のとおりである。

学校給食における県産利用率（重量ベース）

令和6年度の現状値	27.8%
目標値	32.0%
目標値との差	▲4.2pt

令和6年度の学校給食における県産利用率（重量ベース）は27.8%で、前年度26.9%（6ヶ月分で再集計したもの）に対し微増したが、令和8年度までの目標値32.0%を4.2ポイント下回る結果となった。

「野菜」「果実」「畜産物」「水産物」の4品目別に見ると、例年、県産利用率が最も高い「畜産物」（46.3%）は、「豚肉」が減少したものの「その他畜産物」が増加し、前年度比で1.1ポイント増となった。しかし、年々飼養頭数が減少しており生産量も減少していることや、価格の上昇などにより、給食メニュー自体を畜産物から水産物などへ変更する動きがみられるなど、今後は県産利用率が減少する可能性もある。

次いで「水産物」（30.4%）は、総量が減少したものの、県産利用量が大幅に増加し、前年度比で7.8ポイント増となった。価格高騰が続く畜産物の代用品として利用する機会が増えたことが要因と考えられる。

「野菜」（23.5%）は、総量も県産利用量も減少し、ほぼ横ばいの前年度比で0.5ポイント減であった。品目で見ると、「ゴーヤー」と「ニンジン」は県産利用量、県産利用率ともに増加した。また「キュウリ」も県産利用量は減少したものの県産利用率は増加しており、主要品目の県産利用の動きが読み取れる。

「果実」（15.0%）は、総量も県産利用量も減少したものの、県産利用量の下げ幅のほうが高く、県産利用率は前年度比で1.2ポイント増加した。主要品目である「かんきつ類」の県産利用率は、前年度比で3.9ポイント増の20.7%に達した。

月別県産利用率（重量ベース）の推移を見ると、1月（33.0%）は目標値を超えており、2月（31.5%）と5月（30.3%）も高い水準となっている。一方でこれまでと同じく11月（20.2%）と9月（23.1%）が低い水準となっている。これは県産の「野菜」の収穫時期に連動していることから、野菜の収穫時期には積極的な県産利用を促すとともに、オフシーズンに県産利用を促進させる取組が必要である。

県産利用率（重量ベース）を地区別に見ると、北部地区（35.0%）が最も高く、中部地区（32.4%）、宮古地区（32.1%）、八重山地区（25.6%）、南部地区（20.1%）、と続いた。

市町村別に見ると、県産利用率が最も高いのは東村（50.1%）で、次いで国頭村（45.0%）、大宜味村（40.5%）と、北部地区が上位を占めた。19市町村が目標値（32.0%）を超えた。

なお、市町村別県産利用率は特別支援学校など県立校の数値を考慮しておらず、県立校だけで県産利用率（重量ベース）を見ると球陽中（35.8%）が最も高く、宮古特別支援学校（10.9%）が最も低い。

3.2 今後の展望

前述したとおり、令和6年度の県産利用率（重量ベース）は27.8%であり、前年度から0.9ポイント上昇したものの、目標とする32.0%までは依然として4.2ポイントの差がある。目標達成に向けた今後の展望を以下に整理する。

①水産物の利用促進

利用率が最も高い「畜産物（46.3%）」は、飼養頭数の減少や価格高騰により今後利用量が減少する懸念がある。一方で、令和6年度に7.8ポイントと大幅に伸長した「水産物（30.4%）」は、畜産物の代替としての可能性がある。「水産物」のメニューを増やし、「畜産物」の代替としての利用を定着させることで、県産利用率向上につながると考えられる。

「水産物」は未利用魚が多く、学校給食でメニュー化できない魚も多い。生産者と学校給食関係者によるメニュー開発を行い、普及させることで、県産水産物の利用促進にもつながる。

②安定的な供給体制の構築

月別の利用率を見ると、野菜の収穫時期である1月（33.0%）は目標を超えているが、植え付け時期にあたる9月（23.1%）や11月（20.2%）は低水準にとどまっている。そのため、野菜の供給が減る夏場や秋口において、県産品を利用しやすくする仕掛けが必要である。例えば、旬の時期に収穫した農産物を一次加工（カット・冷凍等）することで、通年供給ができる体制を構築する、その時期に収穫可能な代替品目でのメニューへ変更する、などが考えられる。

③地区単位での取組の推進

地区別では北部地区（35.0%）が目標を超えている一方で、南部地区（20.1%）は依然として低く、地域による格差が鮮明である。宮古島市などでは、地産地消コーディネーターの配置によって野菜の利用率が向上していることから、このような専門人材を各地区や市町村に配置し、生産現場と給食現場（栄養教諭等）をつなぐ調整機能を強化することが、利用率向上に有効だと考えられる。

また、糸満市などのように、自治体レベルでの価格差補填や流通支援の仕組みを広めることも重要である。

④全県的な供給ネットワークの構築

品目別地域別にみると、例えば「かんきつ類」や「豚肉」などで県産利用率が減少した地域もあれば、増加した地域もある。特定の産地に依存していると、不作や価格高騰になった場合に県外産や海外産を購入せざるを得ない状況になる。そのため、県内全域から広域的に調達できるネットワークを構築し、県内の別の産地から購入できる仕組みを構築することが重要である。

4. 参考図表

4.1 品目別県産利用率の推移

■県産利用率（重量ベース）

品目		県産利用率（％）		
年度		R4	R5	R6
総合計		29.5%	26.9%	27.8%
野菜小計		27.3%	24.0%	23.5%
1	ゴーヤー	97.4%	87.4%	95.7%
2	キュウリ	76.4%	75.7%	80.5%
3	ニンジン	7.2%	5.6%	6.8%
4	きのこ類	60.0%	61.1%	60.7%
5	その他野菜	27.5%	23.6%	22.8%
果実小計		13.6%	13.8%	15.0%
1	かんきつ類	17.7%	16.8%	20.7%
2	その他果実	8.5%	9.9%	8.2%
畜産物小計		47.6%	45.2%	46.3%
1	豚肉	57.1%	51.8%	49.8%
2	その他畜産物	38.4%	38.6%	42.6%
水産物小計		24.0%	22.6%	30.4%
1	もずく	99.9%	100.0%	100.0%
2	その他水産物	14.8%	12.6%	21.7%

■県産量

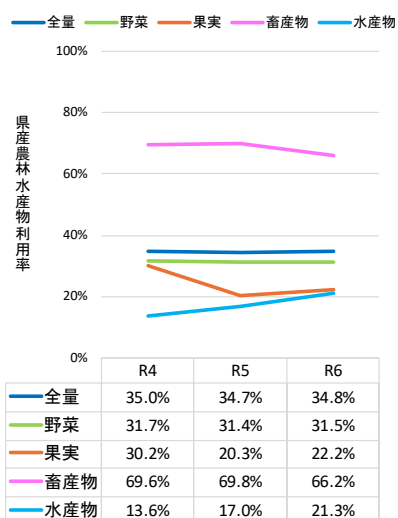
品目		県産量（kg）		
年度		R4	R5	R6
総合計		686,045	690,038	681,095
野菜小計		435,892	430,376	407,277
1	ゴーヤー	10,502	10,386	10,499
2	キュウリ	48,975	54,822	51,820
3	ニンジン	19,147	16,650	20,251
4	きのこ類	21,482	24,171	24,060
5	その他野菜	335,787	324,348	300,647
果実小計		24,421	23,028	17,373
1	かんきつ類	17,723	15,776	13,043
2	その他果実	6,698	7,252	4,330
畜産物小計		187,452	200,678	208,764
1	豚肉	110,689	115,488	114,291
2	その他畜産物	76,762	85,190	94,473
水産物小計		38,280	35,956	47,680
1	もずく	17,258	18,229	17,462
2	その他水産物	21,022	17,727	30,218

■総量

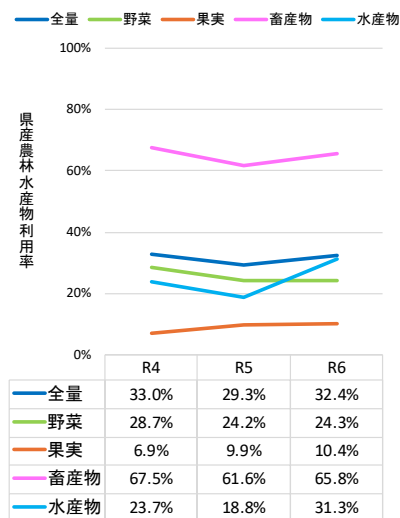
品目		総量 (kg)		
年度		R4	R5	R6
総合計		2,329,502	2,564,394	2,453,146
野菜小計		1,597,534	1,794,823	1,729,779
1	ゴーヤー	10,784	11,882	10,972
2	キュウリ	64,116	72,397	64,336
3	ニンジン	264,927	297,021	298,619
4	きのこ類	35,819	39,536	39,663
5	その他野菜	1,221,887	1,373,987	1,316,189
果実小計		179,159	167,023	115,576
1	かんきつ類	99,983	93,688	62,962
2	その他果実	79,175	73,335	52,614
畜産物小計		393,511	443,727	451,142
1	豚肉	193,786	223,019	229,422
2	その他畜産物	199,725	220,708	221,720
水産物小計		159,298	158,821	156,650
1	もずく	17,280	18,235	17,462
2	その他水産物	142,018	140,586	139,188

4.2 地区別県産利用率の推移

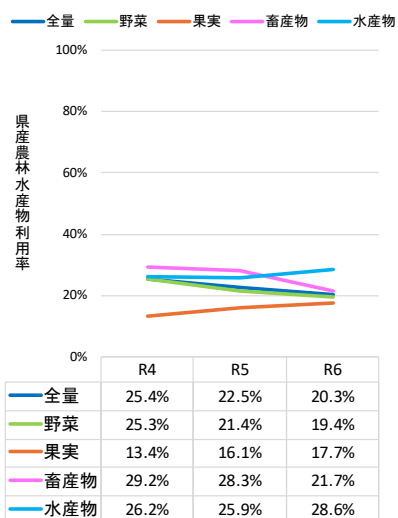
■北部地区



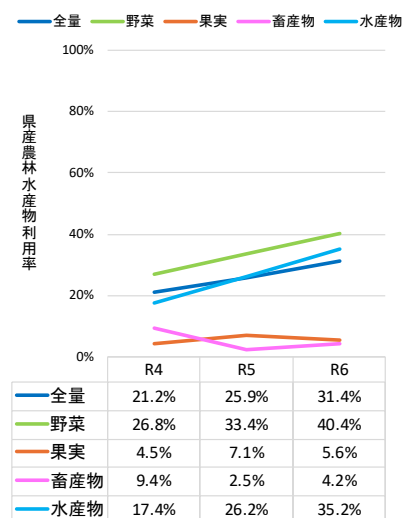
■中部地区



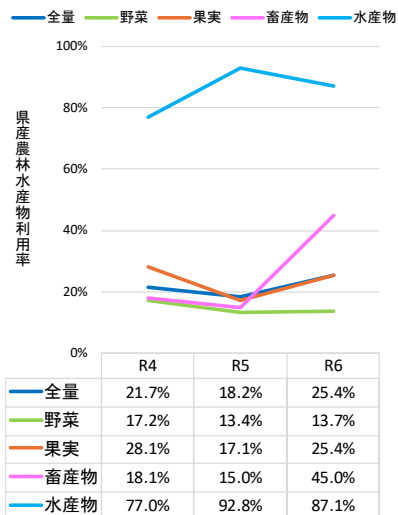
■南部地区



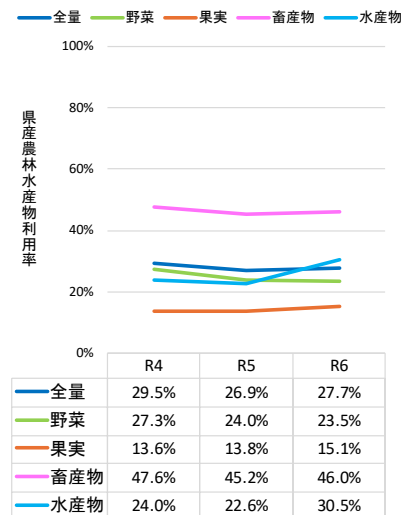
■宮古地区



■八重山地区



■県立学校



4.3 市町村別県産利用率の推移

■県産利用率

市町村			県産利用率（％）			
			R4	R5	R6	
北部	1	国頭村	52.2%	45.0%	45.0%	
	2	大宜味村	46.3%	44.8%	40.5%	
	3	東村	45.7%	37.7%	50.1%	
	4	今帰仁村	39.2%	38.7%	35.4%	
	5	本部町	29.9%	26.7%	33.1%	
	6	名護市	37.5%	37.9%	35.6%	
	7	恩納村	30.6%	24.9%	33.2%	
	8	宜野座村	37.6%	37.3%	39.6%	
	9	金武町	22.4%	26.9%	29.2%	
	10	伊江村	28.6%	24.7%	23.6%	
	11	伊平屋村	38.4%	35.4%	34.9%	
	12	伊是名村	32.5%	31.2%	38.3%	
	小計			35.2%	34.9%	35.0%
中部	13	うるま市	28.3%	34.4%	38.1%	
	14	沖縄市	31.3%	33.6%	34.4%	
	15	読谷村	34.7%	27.6%	36.0%	
	16	嘉手納町	32.1%	30.5%	33.9%	
	17	北谷町	23.3%	24.9%	26.0%	
	18	北中城村	34.8%	31.1%	31.9%	
	19	中城村	44.4%	41.0%	32.8%	
	20	宜野湾市	38.4%	29.4%	32.3%	
	21	浦添市	30.5%	18.8%	22.5%	
	22	西原町	38.2%	34.8%	33.6%	
	小計			33.1%	29.4%	32.4%
南部	23	那覇市	25.2%	22.5%	20.3%	
	24	豊見城市	21.6%	14.8%	14.4%	
	25	糸満市	33.7%	28.8%	18.4%	
	26	八重瀬町	26.2%	22.1%	14.9%	
	27	南城市	22.2%	21.2%	26.7%	
	28	与那原町	19.4%	18.7%	16.5%	
	29	南風原町	22.9%	26.4%	27.0%	
	30	久米島町	27.0%	28.1%	30.6%	
	31	渡嘉敷村	28.8%	25.8%	22.4%	
	32	座間味村	28.2%	28.8%	28.3%	
	33	粟国村	26.3%	33.4%	37.0%	
	34	渡名喜村	15.4%	22.9%	16.8%	
	35	北大東村	27.7%	30.4%	25.4%	
	36	南大東村	39.3%	39.4%	31.9%	
	小計			25.3%	22.4%	20.1%
	宮古	37	宮古島市	21.9%	26.8%	32.7%
38		多良間村	10.1%	8.6%	9.3%	
小計			21.5%	26.3%	32.1%	
八重山	39	石垣市	24.0%	18.9%	28.3%	
	40	竹富町	12.4%	13.8%	18.2%	
	41	与那国町	11.8%	18.4%	12.4%	
	小計			21.5%	18.1%	25.6%
県立学校			28.5%	28.0%	28.0%	
合計			29.5%	26.9%	27.8%	

■県産利用量

市町村			県産利用量（kg）			
			R4	R5	R6	
北 部	1	国頭村	5,540	4,864	4,201	
	2	大宜味村	2,394	2,268	1,812	
	3	東村	1,761	6,692	1,838	
	4	今帰仁村	7,191	7,059	7,303	
	5	本部町	8,400	6,403	7,873	
	6	名護市	51,662	49,278	44,911	
	7	恩納村	6,012	5,094	6,629	
	8	宜野座村	6,933	5,437	6,801	
	9	金武町	7,279	7,035	7,569	
	10	伊江村	2,935	2,169	2,191	
	11	伊平屋村	1,254	1,146	1,168	
	12	伊是名村	1,206	1,266	1,601	
	小計			102,567	98,710	93,896
中 部	13	うるま市	22,352	70,500	83,407	
	14	沖縄市	62,985	73,062	76,816	
	15	読谷村	22,436	20,423	27,207	
	16	嘉手納町	8,776	7,829	9,083	
	17	北谷町	13,660	12,233	12,916	
	18	北中城村	11,602	9,928	9,994	
	19	中城村	13,086	11,519	10,268	
	20	宜野湾市	69,231	47,082	50,449	
	21	浦添市	56,005	41,809	37,836	
	22	西原町	23,249	21,408	17,546	
	小計			303,382	315,793	335,521
南 部	23	那覇市	117,619	101,335	86,932	
	24	豊見城市	27,515	18,380	17,429	
	25	糸満市	32,259	30,641	19,022	
	26	八重瀬町	14,566	13,122	9,103	
	27	南城市	272	16,163	19,911	
	28	与那原町	6,642	6,624	5,718	
	29	南風原町	16,933	19,916	20,689	
	30	久米島町	3,948	4,277	4,136	
	31	渡嘉敷村	674	597	463	
	32	座間味村	781	875	769	
	33	栗国村	365	524	575	
	34	渡名喜村	57	154	125	
	35	北大東村	426	443	382	
	36	南大東村	903	843	900	
	小計			222,958	213,893	186,153
	宮 古	37	宮古島市	19,788	25,223	28,540
38		多良間村	268	221	209	
小計			20,056	25,444	28,749	
八 重 山	39	石垣市	13,279	11,061	13,042	
	40	竹富町	1,250	1,359	1,829	
	41	与那国町	536	743	463	
	小計			15,066	13,162	15,333
県立学校			22,016	23,037	21,444	
合計			686,045	690,038	681,095	

■総量

市町村		総量（kg）			
		R4	R5	R6	
北 部	1	国頭村	10,620	10,818	9,332
	2	大宜味村	5,171	5,062	4,474
	3	東村	3,853	17,737	3,671
	4	今帰仁村	18,328	18,220	20,642
	5	本部町	28,089	24,025	23,806
	6	名護市	137,876	130,088	126,230
	7	恩納村	19,650	20,418	19,942
	8	宜野座村	18,420	14,559	17,195
	9	金武町	32,511	26,200	25,877
	10	伊江村	10,278	8,796	9,303
	11	伊平屋村	3,266	3,239	3,350
	12	伊是名村	3,710	4,058	4,182
	小計		291,771	283,220	268,003
中 部	13	うるま市	79,075	205,159	219,077
	14	沖縄市	200,926	217,377	223,570
	15	読谷村	64,634	73,915	75,563
	16	嘉手納町	27,369	25,660	26,772
	17	北谷町	58,522	49,145	49,705
	18	北中城村	33,367	31,878	31,349
	19	中城村	29,495	28,091	31,286
	20	宜野湾市	180,055	160,310	156,402
	21	浦添市	183,390	222,773	168,300
	22	西原町	60,807	61,512	52,239
	小計		917,640	1,075,820	1,034,262
南 部	23	那覇市	466,252	450,032	428,598
	24	豊見城市	127,529	124,465	121,214
	25	糸満市	95,769	106,389	103,188
	26	八重瀬町	55,549	59,510	61,032
	27	南城市	1,226	76,116	74,622
	28	与那原町	34,304	35,381	34,694
	29	南風原町	73,857	75,480	76,750
	30	久米島町	14,612	15,198	13,503
	31	渡嘉敷村	2,338	2,313	2,063
	32	座間味村	2,767	3,032	2,716
	33	粟国村	1,387	1,567	1,551
	34	渡名喜村	369	672	741
	35	北大東村	1,538	1,459	1,500
	36	南大東村	2,294	2,138	2,821
	小計		879,792	953,750	924,994
	宮 古	37	宮古島市	90,472	94,121
38		多良間村	2,652	2,567	2,235
小計		93,124	96,688	89,460	
八 重 山	39	石垣市	55,339	58,649	46,117
	40	竹富町	10,051	9,859	10,047
	41	与那国町	4,531	4,035	3,736
	小計		69,920	72,542	59,900
県立学校		77,254	82,373	76,526	
合計		2,329,502	2,564,394	2,453,146	

4.4 「牛乳」及び「牛乳」を含む集計値

①「牛乳」のみ市町村別総量及び金額の県産利用率

		牛乳のみ						
		総量 (Kg)			金額 (千円)			
	市町村	総量	内県産	利用率	総量	内県産	利用率	
北 部	1 国頭村	8,715	7,537	86.5%	3,213	2,778	86.5%	
	2 大宜味村	4,909	3,996	81.4%	1,815	1,477	81.4%	
	3 東村	3,793	3,204	84.5%	1,399	1,182	84.5%	
	4 今帰仁村	19,396	17,173	88.5%	7,157	6,337	88.5%	
	5 本部町	31,426	25,508	81.2%	10,967	8,979	81.9%	
	6 名護市	162,009	138,163	85.3%	59,547	50,715	85.2%	
	7 恩納村	22,389	18,916	84.5%	8,252	7,053	85.5%	
	8 宜野座村	21,524	18,772	87.2%	7,940	6,925	87.2%	
	9 金武町	26,988	23,371	86.6%	9,145	7,921	86.6%	
	10 伊江村	11,348	9,373	82.6%	4,186	3,458	82.6%	
	11 伊平屋村	2,912	2,456	84.3%	985	817	82.9%	
	12 伊是名村	4,357	3,992	91.6%	1,623	1,487	91.6%	
	小計		319,766	272,460	85.2%	116,228	99,128	85.3%
中 部	13 うるま市	270,357	227,835	84.3%	99,799	84,184	84.4%	
	14 沖縄市	300,425	256,381	85.3%	111,022	94,889	85.5%	
	15 読谷村	88,600	78,055	88.1%	32,868	28,951	88.1%	
	16 嘉手納町	29,521	25,674	87.0%	10,944	9,518	87.0%	
	17 北谷町	65,870	58,451	88.7%	24,604	21,854	88.8%	
	18 北中城村	33,377	29,102	87.2%	12,378	12,150	98.2%	
	19 中城村	43,953	38,584	87.8%	16,359	14,388	88.0%	
	20 宜野湾市	181,096	147,719	81.6%	65,818	54,095	82.2%	
	21 浦添市	233,559	195,706	83.8%	86,363	71,682	83.0%	
	22 西原町	77,560	62,820	81.0%	28,754	23,371	81.3%	
	小計		1,324,317	1,120,326	84.6%	488,908	415,080	84.9%
南 部	23 那覇市	575,342	480,960	83.6%	212,803	177,749	83.5%	
	24 豊見城市	157,299	140,072	89.0%	58,307	51,993	89.2%	
	25 糸満市	141,031	102,851	72.9%	47,162	38,113	80.8%	
	26 八重瀬町	91,065	75,789	83.2%	33,809	28,174	83.3%	
	27 南城市	108,719	88,405	81.3%	40,437	32,807	81.1%	
	28 与那原町	44,279	37,907	85.6%	16,248	13,886	85.5%	
	29 南風原町	113,935	104,267	91.5%	42,116	34,866	82.8%	
	30 久米島町	14,943	13,632	91.2%	5,508	5,025	91.2%	
	31 渡嘉敷村	2,890	2,890	100.0%	1,061	1,061	100.0%	
	32 座間味村	3,545	3,116	87.9%	1,310	1,152	87.9%	
	33 粟国村	1,710	1,658	97.0%	544	528	97.1%	
	34 渡名喜村	722	694	96.2%	265	255	96.2%	
	35 北大東村	1,584	1,537	97.0%	632	613	97.0%	
	36 南大東村	2,892	2,892	100.0%	1,067	1,067	100.0%	
	小計		1,259,954	1,056,669	83.9%	461,269	387,287	84.0%
	宮 古	37 宮古島市	125,122	51,533	41.2%	46,010	19,105	41.5%
38 多良間村		3,107	0	0.0%	1,153	30	2.6%	
小計		128,229	51,533	40.19%	47,163	19,135	40.57%	
八 重 山	39 石垣市	94,141	94,141	100.0%	41,194	41,194	100.0%	
	40 竹富町	11,333	11,333	100.0%	4,085	4,085	100.0%	
	41 与那国町	4,528	4,528	100.0%	1,618	1,617	100.0%	
	小計		110,002	110,002	100.0%	46,897	46,897	100.0%
県 立	1 名護	5,517	4,461	80.9%	2,040	1,650	80.9%	
	2 高校	3,986	3,492	87.6%	1,473	1,440	97.8%	
	3 美咲	10,624	9,412	88.6%	3,922	3,475	88.6%	
	4 泡瀬	3,233	2,843	87.9%	1,197	1,053	87.9%	
	5 ろう	4,921	4,162	84.6%	1,827	1,547	84.7%	
	6 大平	8,238	7,510	91.2%	3,038	2,772	91.3%	
	7 鏡が丘	4,194	3,606	86.0%	1,524	1,307	85.7%	
	8 西崎	6,269	5,421	86.5%	2,353	2,049	87.1%	
	9 島尻	6,957	5,662	81.4%	2,571	2,091	81.4%	
	10 盲学校	2,271	1,874	82.5%	841	694	82.5%	
	11 宮古	3,651	1,431	39.2%	1,342	535	39.9%	
	12 八重山	2,250	2,250	100.0%	835	835	100.0%	
	13 緑ヶ丘	5,179	4,543	87.7%	1,923	1,687	87.7%	
	14 球陽	5,383	4,691	87.1%	1,986	1,731	87.2%	
	15 那覇みらい	8,613	7,142	82.9%	3,185	2,642	82.9%	
	県立学校 計		81,284	68,500	84.3%	30,054	25,505	84.9%
牛乳合計		3,223,551	2,679,490	83.1%	1,190,518	993,032	83.4%	

② 令和５年度「牛乳」を含む市町村別総量及び金額の県産利用率

		牛乳込み						
		総量 (Kg)			金額 (千円)			
	市町村	総量 (kg)	県産 (kg)	利用率	総量 (千円)	県産 (千円)	利用率	
北 部	1	国頭村	18,046	11,738	65.0%	8,482	5,340	63.0%
	2	大宜味村	9,383	5,808	61.9%	4,337	2,505	57.8%
	3	東村	7,464	5,042	67.6%	3,888	2,381	61.3%
	4	今帰仁村	40,038	24,476	61.1%	19,043	10,353	54.4%
	5	本部町	55,232	33,381	60.4%	23,878	13,939	58.4%
	6	名護市	288,239	183,073	63.5%	125,415	74,511	59.4%
	7	恩納村	42,331	25,545	60.3%	19,894	10,689	53.7%
	8	宜野座村	38,719	25,573	66.0%	20,153	11,480	57.0%
	9	金武町	52,864	30,940	58.5%	28,376	13,134	46.3%
	10	伊江村	20,651	11,564	56.0%	9,392	4,774	50.8%
	11	伊平屋村	6,262	3,624	57.9%	3,069	1,486	48.4%
	12	伊是名村	8,538.7	5,592.7	65.5%	3,945	2,423	61.4%
	小計		587,769	366,356	62.3%	269,871	153,015	56.7%
中 部	13	うるま市	489,434	311,242	63.6%	232,773	135,520	58.2%
	14	沖縄市	523,996	333,197	63.6%	236,274	147,737	62.5%
	15	読谷村	164,163	105,262	64.1%	79,847	45,611	57.1%
	16	嘉手納町	56,293	34,757	61.7%	24,964	15,151	60.7%
	17	北谷町	115,574	71,366	61.7%	55,199	31,912	57.8%
	18	北中城村	64,725	39,096	60.4%	28,339	18,196	64.2%
	19	中城村	75,239	48,852	64.9%	33,072	20,454	61.8%
	20	宜野湾市	337,498	198,167	58.7%	150,055	89,982	60.0%
	21	浦添市	401,859	233,542	58.1%	187,881	100,969	53.7%
	22	西原町	129,799	80,366	61.9%	58,374	35,330	60.5%
	小計		2,358,579	1,455,846	61.7%	1,086,779	640,862	59.0%
南 部	23	那覇市	1,003,940	567,892	56.6%	469,949	232,842	49.5%
	24	豊見城市	278,514	157,501	56.6%	115,641	63,091	54.6%
	25	糸満市	244,219	121,873	49.9%	99,399	49,233	49.5%
	26	八重瀬町	152,097	84,892	55.8%	104,483	33,384	32.0%
	27	南城市	183,341	108,316	59.1%	86,751	48,412	55.8%
	28	与那原町	78,973	43,625	55.2%	35,667	17,773	49.8%
	29	南風原町	190,685	124,955	65.5%	80,528	48,532	60.3%
	30	久米島町	28,446	17,768	62.5%	17,144	9,024	52.6%
	31	渡嘉敷村	4,953	3,353	67.7%	2,441	1,408	57.7%
	32	座間味村	6,261	3,885	62.0%	3,115	1,905	61.2%
	33	粟国村	3,261	2,233	68.5%	1,561	852	54.6%
	34	渡名喜村	1,463	819	56.0%	805	363	45.0%
	35	北大東村	3,084	1,918	62.2%	1,504	878	58.4%
	36	南大東村	5,713	3,792	66.4%	3,870	1,989	51.4%
	小計		2,184,948	1,242,822	56.9%	1,022,858	509,686	49.8%
	宮 古	37	宮古島市	212,347	80,073	37.7%	92,309	31,298
38		多良間村	5,342	209	3.9%	2,687	146	5.4%
小計		217,689	80,282	36.9%	94,996	31,444	33.1%	
八 重 山	39	石垣市	140,258	107,182	76.4%	63,526	49,154	77.4%
	40	竹富町	21,379	13,162	61.6%	10,525	5,409	51.4%
	41	与那国町	8,264	4,991	60.4%	3,829	1,980	51.7%
	小計		169,901	125,335	73.8%	77,880	56,543	72.6%
県 立	1	名護	10,475.7	5,767.6	55.1%	5,306	2,730	51.4%
	2	高校	7,657	4,560	59.5%	4,449	2,602	58.5%
	3	美咲	20,733	12,896	62.2%	10,606	5,855	55.2%
	4	泡瀬	7,337	3,836	52.3%	3,755	1,688	44.9%
	5	ろう	9,914	5,682	57.3%	5,906	3,164	53.6%
	6	大平	16,225	9,676	59.6%	9,103	4,738	52.1%
	7	鏡が丘	7,926	4,659	58.8%	4,063	2,188	53.9%
	8	西崎	11,108	6,600	59.4%	5,870	2,873	48.9%
	9	島尻	11,834	6,848	57.9%	6,443	2,944	45.7%
	10	盲学校	4,281	2,433	56.8%	2,367	1,184	50.0%
	11	宮古	6,767	1,772	26.2%	3,050	734	24.0%
	12	八重山	4,005	2,598	64.9%	2,157	1,124	52.1%
	13	緑ヶ丘	10,476	6,183	59.0%	5,747	3,194	55.6%
	14	球陽	11,309	6,815	60.3%	5,786	3,568	61.7%
	15	那覇みらい	17,762	9,619	54.2%	9,676	4,835	50.0%
	県立学校計		157,810	89,944	57.0%	84,281	43,418	51.5%
合計		5,676,697	3,360,585	59.2%	2,636,665	1,434,969	54.4%	

③「牛乳」を含む品目別県産利用率の推移（重量ベース）

■県産利用率

品目		県産利用率（％）		
年度		R4	R5	R6
総合計（牛乳込み）		63.0%	58.7%	59.2%
野菜小計		27.3%	24.0%	23.5%
1	ゴーヤー	97.4%	87.4%	95.7%
2	キュウリ	76.4%	75.7%	80.5%
3	ニンジン	7.2%	5.6%	6.8%
4	きのこ類	60.0%	61.1%	60.7%
5	その他野菜	27.5%	23.6%	22.8%
果実小計		13.6%	13.8%	15.0%
1	かんきつ類	17.7%	16.8%	20.7%
4	その他果実	8.5%	9.9%	8.2%
畜産物小計		84.8%	80.1%	78.6%
1	豚肉	57.1%	51.8%	49.8%
2	その他畜産物	38.4%	38.6%	42.6%
3	牛乳	89.8%	85.1%	83.1%
水産物小計		24.0%	22.6%	30.4%
1	もずく	99.9%	100.0%	100.0%
2	その他水産物	14.8%	12.6%	21.7%

■県産利用量

品目		県産利用量（kg）		
年度		R4	R5	R6
総合計（牛乳込み）		3,312,386	3,308,744	3,360,585
野菜小計		435,892	430,376	407,277
1	ゴーヤー	10,502	10,386	10,499
2	キュウリ	48,975	54,822	51,820
3	ニンジン	19,147	16,650	20,251
4	きのこ類	21,482	24,171	24,060
5	その他野菜	335,787	324,348	300,647
果実小計		24,421	23,028	17,373
1	かんきつ類	17,723	15,776	13,043
2	その他果実	6,698	7,252	4,330
畜産物小計		2,813,793	2,819,384	2,888,255
1	豚肉	110,689	115,488	114,291
2	その他畜産物	76,762	85,190	94,473
3	牛乳	2,626,341	2,618,706	2,679,490
水産物小計		38,280	35,956	47,680
1	もずく	17,258	18,229	17,462
2	その他水産物	21,022	17,727	30,218

■総量

品目		総量 (kg)		
年度		R4	R5	R6
総合計 (牛乳込み)		5,255,287	5,639,824	5,676,697
野菜小計		1,597,534	1,794,823	1,729,779
1	ゴーヤー	10,784	11,882	10,972
2	キュウリ	64,116	72,397	64,336
3	ニンジン	264,927	297,021	298,619
4	きのこ類	35,819	39,536	39,663
5	その他野菜	1,221,887	1,373,987	1,316,189
果実小計		179,159	167,023	115,576
1	かんきつ類	99,983	93,688	62,962
2	その他果実	79,175	73,335	52,614
畜産物小計		3,319,296	3,519,157	3,674,693
1	豚肉	193,786	223,019	229,422
2	その他畜産物	199,725	220,708	221,720
3	牛乳	2,925,785	3,075,430	3,223,551
水産物小計		159,298	158,821	156,650
1	もずく	17,280	18,235	17,462
2	その他水産物	142,018	140,586	139,188

令和 7 年度学校給食における県産農林水産物利用状況調査報告書

令和 8 年 3 月

発行：沖縄県農林水産部 流通・加工推進課

〒900-8750 沖縄県那覇市泉崎 1-2-2

T E L : 098-866-2255 F A X : 098-862-7519

協力・編集：株式会社アール・ピー・アイ

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-38 いちご九段ビル 3 階

T E L : 03-5212-3411 F A X : 03-5212-3414

沖縄セルラー電話株式会社

〒900-8540 沖縄県那覇市松山 1-2-1

T E L : 098-971-1221 F A X : 098-971-3337